

公益財団法人

2022 年度

渥美国際交流財団年報

ATSUMI INTERNATIONAL FOUNDATION
ANNUAL REPORT 2022

目次

CONTENTS

理事長挨拶 2

■ 奨学事業

3

渥美奨学金の概要	4
2022年度渥美奨学生（28期生）紹介	5
4月例会	6
蓼科ワークショップ@東京	7
鎌倉ハイキング	8
鹿島技術研究所見学	8
理事長講演会	9
2023 新年会	9
2021年度奨学生秋季研究報告会	10
2022年度奨学生春季研究報告会	11
ラクーン会	12

■ 国際交流事業

13

SGRA の概要	14
第 6 回 アジア未来会議	15
第 16 回 SGRA チャイナ・フォーラム	17
第 20 回 日韓アジア未来フォーラム	17
第 69 回 SGRA フォーラム（第 7 回国史たちの対話）	18
第 70 回 SGRA フォーラム	19
第 15 回 ウランバートル国際シンポジウム	19
第 18 回 SGRA カフェ	20
第 33～36 回 持続可能な共有型成長セミナー	20

■ 2022 年度出版一覧

21

■ 財団運営

業務日誌	22
財務諸表	23
財団人名簿	24
奨学生名簿	25
2022 年度の活動にご協力いただいた皆様	32

ごあいさつ

理事長 渥美直紀



2022年度は依然として世界中でコロナ禍が続きましたが、この厳しい状況の中で、渥美国際交流財団が目指す質の高いネットワーク作りの新しい姿が見えてきたように思えます。

本財団は1994年、父・渥美健夫の遺志により、外国人留学生への支援を目的に設立されました。以来、28年を経て16名の奨学生の中に初めて日本人学生5名を迎え、真の意味でのボーダレスな財団として発進しました。この日本人学生の参加が交流事業の活性化とさらなる発展への契機となることを期待しています。

国際交流活動の姿も変わりました。この3年間はコロナ禍により大きな制約を受けてきましたが、一方でオンラインによる活動のノウハウが着実に蓄積されました。本年度は対面による活動も徐々に再開し、オンラインと対面が合体したハイブリッド方式が定着してきました。

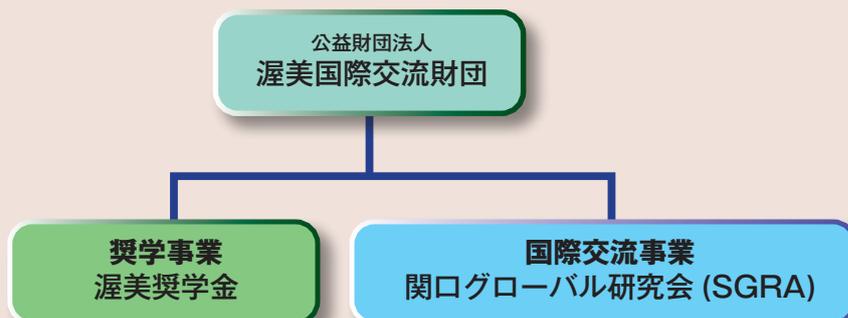
国際的なネットワークを目指す上で、オンラインのインパクトは計り知れないものがあります。世界50数か国に散らばる350名余りの元奨学生が一堂に会することが簡単にできるようになり、さらには世界中の数百、数千のオーディエンスに向けて発信することも可能になりました。一方で実際に空間を共有する対面型の交流の重要性もますます高まっています。

今後も、対面とオンラインと双方の長所を取り入れたハイブリッド方式の活動を組み合わせながらグローバルなネットワークの輪を広げ、奨学生だけでなくその周りの方々にもご協力をいただきながら、皆が共に活動できる場を提供していきたいと思えます。

渥美国際交流財団は、2024年4月1日で設立30周年を迎えます。これを機に、設立当初の思いと30年間の歩みを振り返り、「渥美ネットワーク」のさらなる発展を推し進めてまいります。不穏な世界情勢ですが、ささやかであってもより良い平和な社会を願って事業を続けていきたいと思えます。今後とも、ご支援のほど、よろしくお願いたします。

渥美財団のふたつの公益事業

渥美財団の事業は大きくふたつに分かれます。
奨学事業と国際交流事業（SGRA）です。



奨学事業

奨学事業からネットワークへ

渥 国際交流財団は、奨学生の皆さんに自分とは異なる分野の人々と出会い、話し合う場を提供したいと思います。そのためにも、緊密なコミュニケーションをとりながら奨学支援を行います。奨学期間が終わった後も連絡を取り合い、ゆくゆくは世界的な規模の人的ネットワークを築けたら素晴らしいと思っています。

渥美奨学生の同窓会は、渥美健夫氏が描いていた狸にちなんでラクーン会と呼ばれています。

2022 年度の主な活動

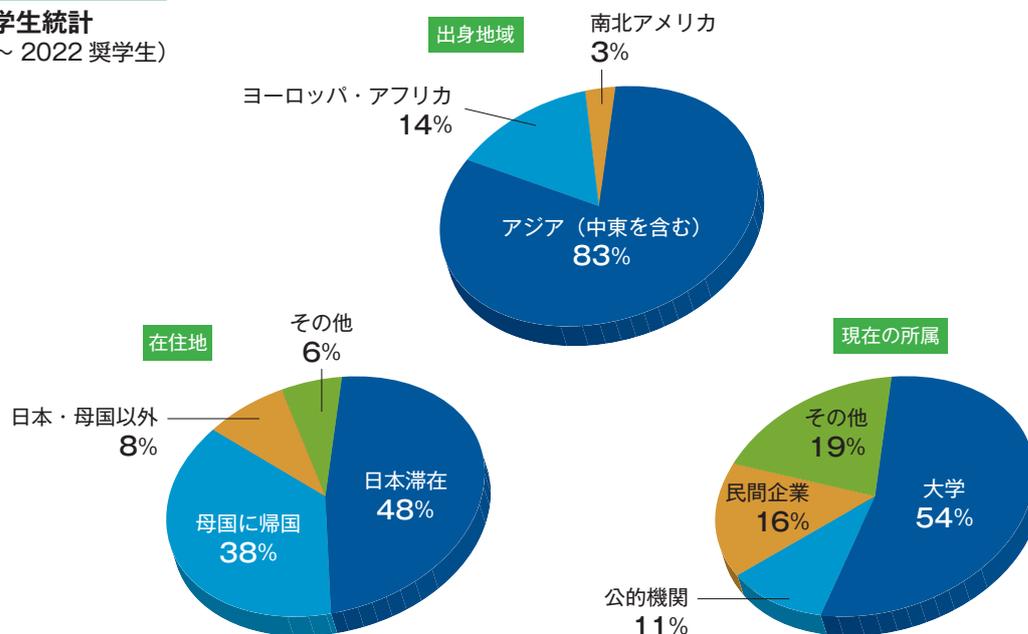
- 4月例会 p6
- 蓼科ワークショップ@東京 p7
- 鎌倉ハイキング p8
- 鹿島技術研究所見学 p8
- 理事長講演会 p9
- 2023 新年会 p9
- 2021 年度奨学生秋季研究報告会 p10
- 2022 年度奨学生春季研究報告会 p11
- ラクーン会 p12

渥美奨学金の概要

渥美国際交流財団は日本の大学院博士課程に在籍して博士論文を執筆している留学生および日本人学生を対象に、毎年奨学生を募集・選考し、月額25万円の奨学金を支給しています。支給年限は1年間で、継続は認められません。奨学生の専攻分野と国籍に制限はありません。2022年度（28期生）までに、53ヶ国・地域、350人を支援してきました。

渥美奨学生統計

(1995～2022 奨学生)



募集および選考

■ 応募資格（下記のすべてに該当すること）

- 日本の大学院の博士課程に在籍し、年度内に博士号を取得する見込みのある方。正規在籍年限を超えたために、あるいは、海外の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する方も含みます。
- 渥美奨学金受給期間、所属する大学院研究科（研究室）と居住地が、関東地方（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県）にある方。
- 国際理解と親善に関心を持ち、当財団の交流活動に積極的に参加する意志のある方。
- 日本語が堪能な方（応募書類と面接は日本語だけです）。日本人は外国語能力が高いことが望ましいですが条件ではありません。
- 渥美奨学金の受給期間に、正規の職（常勤職）に就いたり、他の奨学金を受ける予定のない方（当財団は常勤の方の受給、および月額10万円以上の他の奨学金との重複受給は認めません）。

■ 応募方法

奨学金希望者は、毎年7月以後、各大学院の留学生奨学金担当課または当財団事務局まで、募集要項と申込書をご請求下さい。当財団のホームページからもダウンロードすることができます。応募申込は毎年9月に受け付けます。

■ 選考の方法

予備選考委員による書類と面接での予備審査の後、最終選考委員会による書類選考と面接試験により審査します。

選考の方針（抜粋）

奨学支援を機縁とした渥美財団のネットワークは、どんなにささやかではあっても世界の調和ある発展のために役立たせたいと考えています。そのため、博士論文の研究内容が人類や社会、あるいは自然との調和ある発展に貢献する可能性が大きいと考えられるものを優先します。

2022年度渥美奨学生（28期生）紹介



〈博士論文テーマ〉
**鉄道旅行の上演論：
 戦後国鉄期・ポスト国鉄期における
 観光モビリティの分析**
安 ウンビョル Ahn Eun-byul (韓国)
 東京大学大学院
 学際情報学



〈博士論文テーマ〉
**20世紀初頭の日本における
 ペルシア観の形成と「東洋」概念の拡張**
モハッラミプール、ザヘラ
 Moharramipour, Zahra (イラン)
 東京大学大学院
 超域文化科学



〈博士論文テーマ〉
**モロッコにおけるイスラム都市の形態：
 適応的開発のための都市形成シミュレーション**
シェッターデイ、モハッメド アキル
 Cheddadi, Mohammed Aqil (モロッコ)
 慶應義塾大学大学院
 政策・メディア研究



〈博士論文テーマ〉
**量子もつれから見る時空の幾何学：
 宇宙の微視的起源の解明に向けて**
森 崇人 Mori Takato (日本)
 総合研究大学院大学
 〈博士〉高エネルギー加速器科学研究



〈博士論文テーマ〉
**有機合成の難題である複雑な反応の機械学習・
 データ駆動型触媒設計による制御：
 有機合成 DX 化による物質科学の変革に道**
陳 虹宇 Chen Hongyu (中国)
 東京大学大学院
 〈博士〉薬科学



〈博士論文テーマ〉
**韓国公共部門労働組合運動と社会的支持に
 関する研究：韓国鉄道労働組合の事例**
朴 峻喜 Park Joon-hee (韓国)
 埼玉大学大学院
 〈博士〉人文社会科学研究



〈博士論文テーマ〉
**『ラオコーン』受容を中心とする
 20世紀中国芸術論**
丁 乙 Ding Yi (中国)
 東京大学大学院
 美学芸術学



〈博士論文テーマ〉
**多和田葉子とリノール・ゴラーリクの
 作品における動物表象**
プロホロワ、マリア
 Prokhorova, Maria (ロシア)
 東京外国語大学大学院
 比較文学研究



〈博士論文テーマ〉
**モンゴル国カザフ人の
 天幕型住居内部における装飾利用動態**
廣田 千恵子 Hirota Chieko (日本)
 千葉大学大学院
 〈博士〉人文公共学



〈博士論文テーマ〉
**清末中国の「国民」論：
 もう一つの中国ナショナリズム
 (1902～1911)**
銭 海英 Qian Haiying (中国)
 明治大学大学院
 教養デザイン研究



〈博士論文テーマ〉
**3次元組織モデルの灌流培養のための磁気駆動
 式小型遠心ポンプの構築**
趙 炳郁 Jo Byeong-wook (韓国)
 東京大学大学院
 〈博士〉知能機械情報学



〈博士論文テーマ〉
**「男」「女」に当てはまらない性のカテゴリー
 が可能にした実践：1990年代から2010
 年代の性的少数者によるカテゴリー運用から**
武内 今日子 Takeuchi Kyoko (日本)
 東京大学大学院
 〈博士〉社会文化研究



〈博士論文テーマ〉
戦後日本映画における「女々しい男性」研究
加藤 健太 Kato Kenta (日本)
 早稲田大学大学院
 国際コミュニケーション研究



〈博士論文テーマ〉
**デジタル時代における著作権集中管理制度の
 再構築：拡大集中許諾を中心に**
譚 天陽 Tan Tianyang (中国)
 一橋大学大学院
 〈博士〉法学研究（法学・国際関係）



〈博士論文テーマ〉
**大容量・高出力アルカリ金属二次電池を指向し
 た電解液の材料設計と機能創出**
近藤 慎司 Kondo Shinji (日本)
 横浜国立大学大学院
 〈博士〉化学・生命系理工学



〈博士論文テーマ〉
**沖縄米軍基地従業員から考える
 沖縄の軍事化**
ワイネク、ノーラ
 Weinek, Nora Beryll (オーストリア)
 一橋大学大学院
 総合社会科学

4月例会

2022年4月2日(土)
於：渥美財団ホール

2021年度、2022年度奨学生が集い、4月例会が開催された。本年度から初めて日本人奨学生が加わり、まずは自己紹介からのスタート。名前、大学名、出身地の後に「あなたは犬派？猫派？それとも何派？」というテーマで歓談した。



集まった奨学生の国籍や専門分野が多彩なうえ、各人の人柄が伝わる話の数々に会場は大いに盛り上がり、初対面の緊張はいつの間にか和やかな空気になっていた。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 04.02 2022年度初めての顔合わせ(4月例会) 参照。



船橋洋一評議員。



(左から順に) コメンテーターを務めたD.ゴギナシュヴィリさん(ジョージア・'14狸)、尹在彦さん(韓国・'20狸)、林泉忠さん(中国/香港・'00狸)。

船橋洋一氏講演会

2022年6月2日(木)第16回評議員会の後、船橋洋一氏(渥美財団評議員/アジア・パシフィック・イニシアティブ理事長(当時))の講演会「ウクライナ戦争が問いかけていること」が開催されました。

ウクライナ戦争が激化する中で、米欧民主主義国とロシアと中国の対立に発展する可能性を、核の脅しにより核不拡散体制が激しく揺さぶられる国際政治の現実を、そして、この戦争が日本に問いかけていることを語っていただきました。

この講演会には、国際政治学を専攻する元渥美奨学生がコメンテーターとして参加し、白熱した議論が交わされました。

(この講演会は6月例会として、2022年度渥美奨学生もオンラインで参加しました)。

藝科ワークショップ @東京

2022年7月1日(金)
於：渥美財団ホール&オンライン

新型コロナウイルスの影響を受け、2022年度も引き続き東京での半日ワークショップとなった。

今回のテーマは、「More than meets the eye」。グループごとに架空の学部を想定し、「その学部の面白さや存在意義、魅力＝“目に見えないもの”を自分たちの言葉で伝えてください！」という課題に取り組んでもらった。



今回も会場参加とオンライン参加のハイブリット形式で開催。奨学生3人とファシリテーター役の先輩ラクーン1名とで一組となり、4つのグループに分かれて話し合いを行った。



ファシリテーターのシムチュンキャットさん('06狸・上左)、沈雨香さん('17狸・上右)、マグダレナ コウオジェイさん('17狸・左)。

架空学部1：身体開発学科



架空学部2：22世紀越境学科



架空学部3：自分専門デザイン学科



架空学部4：超域人間科学学科



「学年制度の廃止、メンター制度の導入など、自分との対話を深められるような学びの場を提供する」、「社会学×医学×文学の融合を通じて、人間について深く学ぶ」、「身体性を活かしつつアカデミックライティングにおける表現力を育てていく」など、次々と個性豊かなアイデアが飛び出した。プレゼンを通じて自ずと発表者のこれまでの学びの姿勢や想いも伝わってきた。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 07.01 藝科ワークショップ 2022@東京報告 - "More than meets the eye" -!! 参照。

鎌倉ハイキング

2022年7月15日(金)
於：鎌倉

午前10時、2021・2022年度奨学生と財団スタッフがJR横須賀線「北鎌倉駅」に集合し、8月例会「鎌倉ハイキング」が行なわれた。



はじめに東慶寺に参拝。会席料理の昼食をとり、建長寺法堂の雲龍図などを拝観したのち、鶴岡八幡宮まで散策した。見学の途中から大雨が降り始め、滝の中で歩いているような修行気分まで満喫。「記憶に残る」一日となった。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 07.15 鎌倉ハイキングに行ってきました(8月例会) 参照。

鹿島技術研究所見学

2022年11月22日(火)
於：西調布・鹿島技術研究所

11月の例会は、「鹿島技術研究所」を見学。鹿島建設の地震に関する研究や安全問題への取り組み、建設現場でどのようにIT技術が導入され、産業の現場がどのように変化しているのかなど学ぶことができ、貴重な時間となった。



鹿島技術研究所の全体概要について紹介を受けた後、「高性能3次元振動台」や「大型構造実験棟」など建築、土木の最新技術を学んだ。続いてコンクリートに関する研究施設を見学した。鹿島建設は環境保全への取り組みの一環として環境にやさしいコンクリートなどを開発して使用しており、渥美国際交流財団の元奨学生で先輩である全振煥(01狸)さんもこのコンクリート開発に多大な貢献をしているという。見学後の懇親会には全さんも参加され、貴重なお話を伺うことができた。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 11.22 鹿島技術研究所と懇親会(11月例会) 報告 参照。

理事長講演会

2022年12月17日(土)
於：渥美財団ホール&オンライン

渥美財団ホールにラクーンが集まり、渥美直紀理事長の講演会が開催された。演題は、「鹿島建設の歴史」について。11月例会の「鹿島技術研究所見学会」と合わせて、12月例会は「鹿島の過去・現在・未来」を包括的に知るためのセットという位置づけで行われた。



講演では、創業期の洋館建設から鉄道、超高層ビル建設、原子力発電所工事、街づくりや各種インフラ整備など鹿島建設の180年の歴史と事業展開について語られた。講演後は忘年会が行われ親睦のひとつを過ごした。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 12.17 理事長講演会と忘年会（12月例会）報告 参照。

2023 新年会

2023年1月21日(土)
於：渥美財団ホール&オンライン

渥美伊都子顧問、渥美直紀理事長、今西淳子常務理事、財団スタッフ、ラクーンの方々、そして現役奨学生の総勢35名が会場に集まり、3年ぶりに賑やかな新年会となった。オンラインを通じて世界各地からも多数のラクーンが参加した。



牛肉、豚、鶏、豆腐の全四種の餃子をそれぞれ異なる包み方で作る餃子プロジェクトを企画。餃子を通じた異文化交流を楽しんだ。



オンラインで参加したラクーンの面々も一緒になって、新年を寿ぎ、伊都子顧問の誕生日を祝った。



伊都子顧問の95歳のお誕生日も行われ、第28期生16名が、伊都子顧問が好きな「紫色」「卯年」をテーマに三つのグループに分かれ、花束、刺繍絵、バースデーケーキを手渡した。誕生日の後、最後のお楽しみはビンゴゲーム。用意された目玉商品を前に会場が盛り上がり、皆が楽しく参加することができた。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 01.21 新年会 - 餃子パーティーと伊都子顧問のお誕生日会（1月例会） - 報告 参照。

2021年度渥美奨学生 秋季研究報告会

2022年9月24日(土)
於：渥美財団ホール&オンライン

台風15号が猛威を振ったにもかかわらず多くの2021年度・2022年度の奨学生たち、先生方、財団の関係者が一堂に会し、7名の奨学生たちが博論のエッセンスを発表した。指導教官の先生方もオンラインでご参加くださり、貴重なご助言や今後の研究活動に関する期待をお話くださった。



【発表1】
詹 亜訓 (東京大学大学院)
「社会問題と帝国問題の連鎖：帝国主義論と民衆の政治的主体化を手がかりに」



【発表5】
李 貞善 (東京大学大学院)
「記憶の場としての国連記念公園：戦争墓地の文化遺産化」



【発表2】
蒋 薰誼 (東京大学大学院)
「清代中国における徂徠学の受容：十八・十九世紀の漢籍逆輸入を中心に」



【発表6】
李 典 (慶応義塾大学大学院)
「TDP-43 は胚ゲノムを L1 の転移から守る」



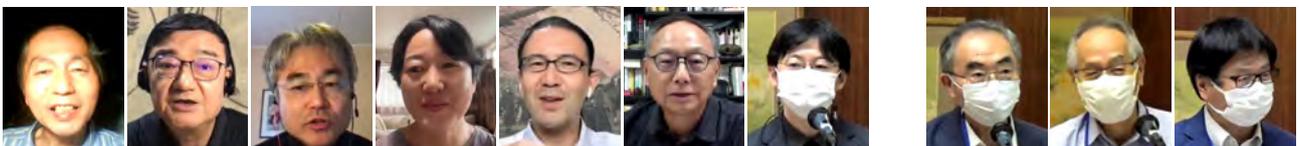
【発表3】
曹 有敬 (東京大学大学院)
「20世紀音楽におけるコラージュのポエティクスとポリティクス：1960年代、70年代の理論と実践における「アンガー・ジュマン(Engagement)」の諸相」



【発表7】
王 杏芳 (東京大学大学院)
「心儘ノ世界」と政治思想：近世日本における徂徠学から朱子学への転回」



【発表4】
郭 立夫 (東京大学大学院)
「中国における性的マイノリティの社会運動と性の政治」



コメントして下さった先生方。(左から順に) 指導教官の森正稔先生、小島毅先生、吉田寛先生、阿古智子先生、松田陽先生、塩見春彦先生、苅部直先生。財団理事の片岡達治先生、平川均先生、劉傑先生。



毎回、一般の方々にも分かりやすく研究内容のエッセンスをより効果的に伝えるのが課題となる研究報告会。持ち時間はそれぞれ15分。各発表ごとにコメントが寄せられ、アクティブなフィードバックを通して、互いの独創的な研究分野に関して知の地平を広げることができた。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 09.24 2021 年度奨学生秋季研究報告会報告 参照。

2022 年度渥美奨学生 春季研究報告会

2023年3月4日(土)
於：渥美財団ホール&オンライン

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、対面でのイベントが制限される時期が長く続いたが、今回は2022年度奨学生16名全員を含む約50名が財団に参集。この春卒業&博士号を取得される8名が発表を行い、その他の奨学生が司会とタイムキープを担当する全員参加型で開催した。



【発表1】
陳 虹宇 (東京大学大学院)
「有機合成の難題である複雑な反応の機械学習・データ駆動型触媒設計による制御：有機合成 DX 化による物質科学の変革に道」



【発表5】
朴 峻喜 (埼玉大学大学院)
「韓国公共部門労働組合運動と社会的支持に関する研究：韓国鉄道労働組合の事例」



【発表2】
廣田 千恵子 (千葉大学大学院)
「モンゴル国カザフ人の天幕型住居内部における装飾利用動態」



【発表6】
武内 今日子 (東京大学大学院)
「『男』『女』に当てはまらない性のカテゴリーが可能にした実践：1990年代から2010年代の性的少数者によるカテゴリー運用から」



【発表3】
趙 炳郁 (東京大学大学院)
「3次元組織モデルの灌流培養のための磁気駆動式小型遠心ポンプの構築」



【発表7】
譚 天陽 (一橋大学大学院)
「中国における拡大集中許諾の導入と課題」



【発表4】
近藤 慎司 (横浜国立大学大学院)
「高容量・高出力アルカリ金属二次電池を指向した電解液の材料設計と機能創出」



【発表8】
森 崇人 (総合研究大学院大学)
「量子もつれから見る時空の幾何学：宇宙の微視的起源の解明に向けて」



コメントしてくださった先生方。(左から順に) 指導教官の金井求先生、児玉香菜子先生、禹宗杭先生、赤川学先生、長塚真琴先生。財団理事の片岡達治先生、劉傑先生、李周浩先生、施建明先生、平川均先生。財団選考委員の金子成彦先生。



オンラインで5名の指導教官の先生方にもお入りいただき、研究の意義やねぎらいのお言葉、今後の発展性についてコメントしていただくことができた。紆余曲折を経て本日の「卒業」を迎えた奨学生の皆さんに改めてお祝いとエールをお送りしたい。「皆様の今後のますますのご活躍をお祈りしています！」

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 03.04.2022 年度奨学生春季研究報告会報告 参照。

ラクーン会



世界各地で開催されるラクーン（渥美奨学生）の同窓会。長引くパンデミックで、なかなか各地でのラクーン食事会を開催することが難しいなか、2022年度は対面でのラクーン会も実現し、計3回開催された。

Vラクーン会 2022年6月18日（土）

午後8時から、久しぶりのオンライン・ラクーン会を開催。

'97狸から今年度狸まで、初めての方、久しぶりの方が20名ほど集まり、それぞれの近況報告/自己紹介を行った。

今回はゆったりした時間を過ごしましょうという企画で、楽しいおしゃべりが11時過ぎまで続いた。

ラクーン会 in 京都 2023年1月12日（木）

午後7時、京都タワービル2階「京野菜料理 接方来」にて、ラクーン会京都が開催された。

今西常務理事の出張に合わせた突然のお誘いにもかかわらず、京都在住ラクーンのお王シンさん（'10狸）、ソイヤさん（'12狸）、イザベルさん（'17狸）、ジュンノハラさん（'19狸）が集まり、再会と久しぶりのおしゃべりと、居酒屋京料理を楽しんだ（集合写真は撮り忘れ、残念）。

ラクーン会 in 台北 2023年3月12日（日）

台北市の「方家小館」で、3年ぶりの対面のラクーン会を開催。

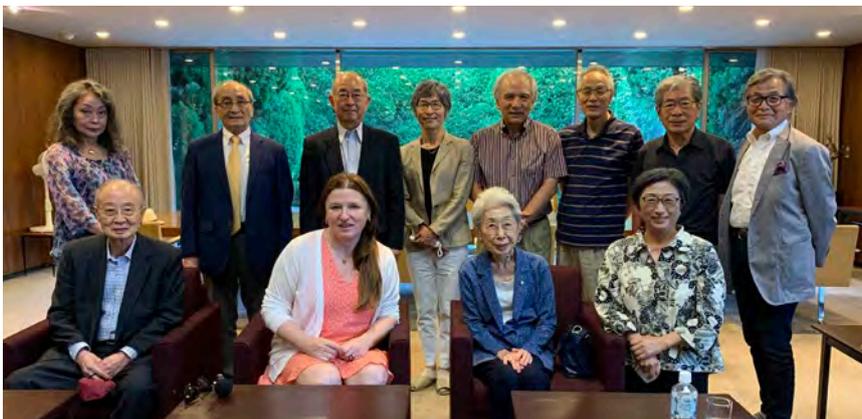
楊接期さん（'99狸）、島根から訪台中の葉文昌さん（'99狸）、陳姿菁さん（'02狸）、張桂娥さん（'03狸）、蔡英欣さん（'04狸）、藍弘岳さん（'05狸）、梁蘊嫻さん（'06狸）+お嬢さん、謝惠貞さん（'11狸）、東京から来訪した角田英一事務局長と今西常務理事とで、美味しいご馳走をいただき再会を祝った。



オリガ・ホメンコさん近況

2004年度渥美奨学生のオリガ・ホメンコさんが、ロシアのウクライナ侵攻でキーウを離れて欧州に滞在して進路を探っていた頃、渥美財団役員のみなさまより多大なご支援をいただきました。

9月10日（土）午後、日本に滞在していたオリガさんを囲んで茶話会を開催しました。10月からは英国アカデミーの難民研究者対象の助成を得てオックスフォード大学日産日本研究所で研究を進めています。研究だけでなく、メディアの活動、執筆活動も続け、NHKのウクライナ特集の制作にも関わっています。SGRA かわらばんにも毎月エッセイを寄稿していただきました。尚、『ウクライナから愛をこめて』（群像社2014）は奨学期間にSGRA かわらばんで配信したエッセイを集めたものです。



国際交流 事業

良き地球市民の実現をめざす

渥 美財団の国際交流活動を担うのが、SGRA（関口グローバル研究会）です。SGRAは、地球社会の平和と調和ある発展に寄与する研究と学術交流を推進するため、一定分野の専門家ではなく、広く社会全般を対象にフォーラム、レポート、メールマガジン、ホームページ等を通じて社会に発信しています。

2022 年度の主な活動

- 第6回 アジア未来会議 p15
- 第16回 SGRAチャイナ・フォーラム p17
- 第20回 日韓アジア未来フォーラム p17
- 第69回 SGRAフォーラム（第7回国史たちの対話） p18
- 第70回 SGRAフォーラム p19
- 第15回 ウランバートル国際シンポジウム p19
- 第18回 SGRAカフェ p20
- 第33～36回 持続可能な共有型成長セミナー p20

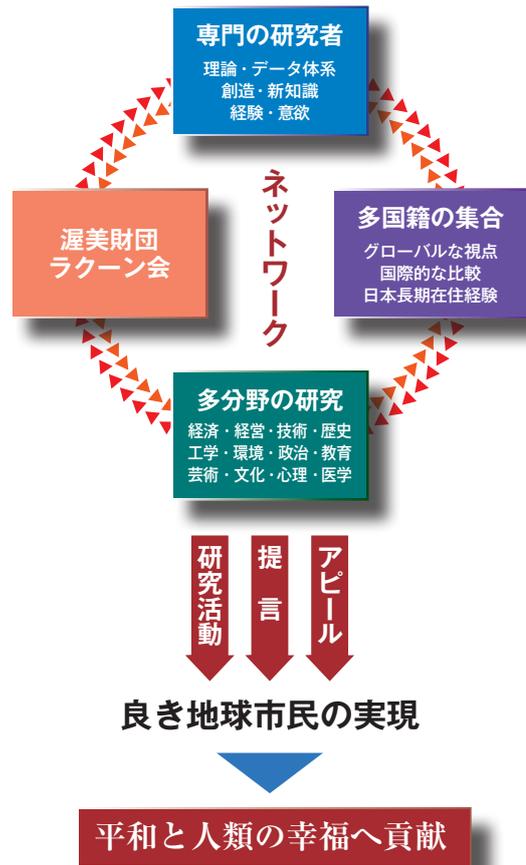
SGRAの概要



SGRAとは

関口グローバル研究会（Sekiguchi Global Research Association/SGRA）は、良き地球市民（Global Citizen）の実現に貢献することを目標に2000年に設立されました。渥美国際交流財団の所在地、東京都文京区「関口」に因みます。SGRAは日本の大学院で博士号の取得を目指して研究を行い、渥美奨学生として共に過ごした外国人および日本人の研究者が中心となり、現代の課題に立ち向かうための研究や提言を、フォーラムやレポート等を通じて社会に発信しています。幅広い研究領域を包括した国際的かつ学際的な活動が狙いで、多国籍の研究者が広汎な知恵とネットワークを結集し、多面的なデータを用いて分析・考察を行います。

SGRAの特徴



主な事業

アジア未来会議

国際的かつ学際的なアプローチを基本として、グローバル化に伴って生起するアジアそして地球社会の様々な課題を多面的に議論する〈場〉を提供します。毎回20か国以上から500人を超える参加者を得て、2年に1度、アジア各地で実施しています。

海外の研究機関等との共同プロジェクト

- **日台アジア未来フォーラム**
台湾の大学と共同で毎年開催。日本、台湾に共通する社会科学、人文科学のテーマを考察するフォーラム。
- **SGRA チャイナ・フォーラム**
北京を拠点とする「清華東亜文化講座」の協力を得て、北京を中心とした中国の大学や研究所で毎年開催。文化に焦点を当てて日中交流史の再検討を試みるフォーラム。
- **日韓アジア未来フォーラム**
韓国（財）未来人力研究院との共同開催。社会科学や人文科学における諸課題を複眼的に考察するフォーラム。
- **日比共有型成長セミナー**
1970年代に日本が成し遂げた「共有型成長」の研究をキーに据え、フィリピンにおける諸課題を検討するセミナー。

SGRA フォーラムなどの学術交流事業

以下の8つのカテゴリーから導き出されるテーマに沿った円卓会議やフォーラムなどの学術交流活動を行います。

- ・グローバル化と地球市民
- ・構想アジア
- ・環境とエネルギー
- ・科学技術と人間社会
- ・東アジアの人材育成
- ・東アジアの安全保障と世界平和
- ・宗教と現代社会
- ・ジェンダーと社会

その他、SGRA カフェなどを随時実施しています。SGRA 活動の成果は優秀論文集、SGRA レポート、SGRA ホームページ、SGRA メールマガジン等で発信しています。

SGRA かわらばん

SGRA フォーラム等のお知らせと、世界各地からの SGRA 会員のエッセイを、毎週木曜日に電子メールで配信しています。SGRA かわらばんは、どなたにも無料でご購読いただけます。購読ご希望の方は、ホームページから自動登録していただけます。



第6回アジア未来会議

アジアを創る、未来へ繋ぐ——みんなの問題、みんなで解決

日 時：2022年8月27日（土）～29日（月）3日間
 方 法：中国文化大学、渥美財団ホール&オンライン（1日目）、
 オンライン（2・3日目）
 言 語：中英・中日同時通訳付き
 主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）
 共 催：中国文化大学

長引く新型コロナウイルスの流行により、2022年に延期したものの、本年も海外から開催地台湾へ出向くことは叶わず、会場参加とオンライン混合のハイブリッド形式で開催した。それでも最新のオンライン会議技術を駆使して3日間にわたって実施することができ、基調講演とシンポジウム、3つの円卓会議と179篇の研究論文発表が行われ、広範な領域における課題に取り組む国際的かつ学際的な議論が繰り広げられた。

1日目：8月27日（土）



開会式

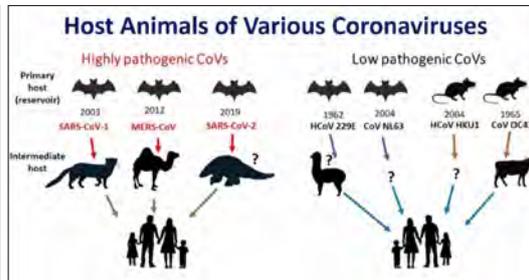


明石康大会会長（左）と渥美直紀理事長（右）。

王淑音学長（左）、泉裕泰代表（中）、黄良華会長（右）

午後2時（台湾時間）、中国文化大学と東京の渥美国際交流財団をつないで開会式が始まり、220名の会場参加者と324名のオンライン参加者を得た。最初に明石康大会会長が第6回アジア未来会議の開会を宣言。続いて渥美国際交流財団の渥美直紀理事長が主催者として、中国文化大学の王淑音学長が共催者としてあいさつを行い、日本台湾交流協会台北事務所の泉裕泰代表と中国文化大学傑出校友会の黄良華会長から祝辞をいただいた。

基調講演：国際感染症と台湾—新型コロナウイルスとの共存かゼロコロナか？



前中華民国副総統の陳建仁博士による基調講演「国際感染症と台湾—新型コロナウイルスとの共存かゼロコロナか？」（中英・中日同時通訳）が行われた。台湾の感染症対策をリードしてきた方だけにパワフルなお話を伺うことができた。



記念品の贈呈



シンポジウム：パンデミックを乗り越える国際協力—新たな国際協力モデルの提言



シンポジウムは中国文化大学の徐興慶先生がモデレーターを務め、中英・中日・英日同時通訳で開催。国立台湾大学の孫效智先生、ソウル大学の金湘培先生、台北市立聯合病院の黃勝堅前総院長、日本の国立国際医療研究センターの大曲貴夫先生、中国文化大学の陳維斌先生が会場やオンラインで登壇され、それぞれ哲学、国際政治学、医学、公衆衛生学、国際交流の視点から分析し、国際的な協力によっていかにパンデミックを「みんなの問題、みんなで解決」していくか検討した。

優秀論文賞授賞式

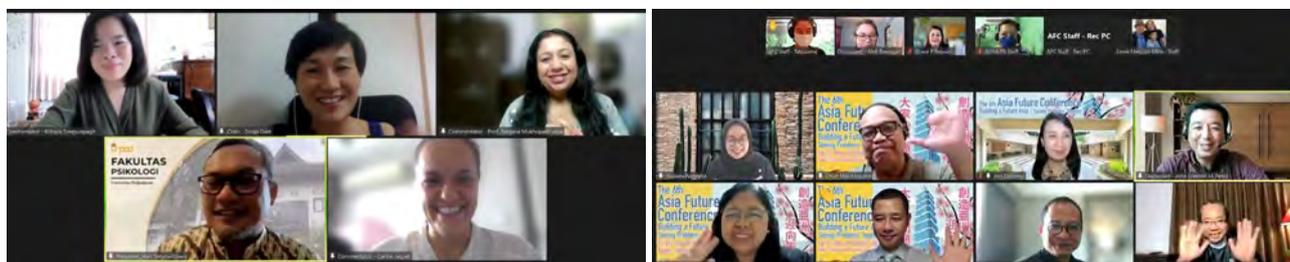
AFC 優秀論文賞受賞者 18 名、台湾特別優秀論文賞受賞者 5 名の授賞式が行われた。



2日目：8月28日(日)、3日目：29日(月)

円卓会議 I・II

円卓会議 I「あなたは大丈夫—アジアにおけるメンタルヘルス、トラウマ、疲労」(下左)と円卓会議 II「コミュニティとグローバル資本主義—It's a small world after all」(下右)はいずれも英語で開催。パンデミックだけでなく、自然災害や戦争によって現れたコミュニティのさまざまな課題、さらにはそれが人々の精神、感情に与えた影響についてアジア各国から報告があり、いかに対応していくかを議論した。



INAF セッション

一般社団法人東北アジア未来構想研究所 (INAF) 主催の「台湾と東北アジア諸国との関係」セッション (日本語) では、東北アジア地域協力の視点から台湾に照準を合わせて、各国との国際政治・経済・文化などの関係について多面的に検討した。



分科会

1日目の午前に12の分科会(発表論文45篇)を実施。2日目、3日目には34の分科会(参加登録者308名)が円卓会議と併行して開催され、英語と日本語の134篇の論文の口頭発表が行われた。各分科会には世界各地からそれぞれ2名の座長と4名の発表者がZoomのブレイクアウトルームにオンラインで参加。活発な議論が展開された。



Best Presentation Award に選ばれた発表

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/> 第6回アジア未来会議「アジアを創る、未来へ繋ぐ—みんなの問題、みんなで解決」報告 参照

第16回 SGRA チャイナ・フォーラム

モダンの衝撃とアジアの百年——異中同あり、通底・反転するグローバリゼーション

日 時：2022年11月19日（土）
 方 法：オンライン
 言 語：日中同時通訳付き
 共同主催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）、
 北京大学日本文化研究所、清華東亜文化講座
 後 援：国際交流基金北京日本文化センター
 協 賛：鹿島建設（中国）有限公司

前回、前々回と同様、北京大学内で少人数ながら学生を集めた会場を設ける予定だったが、北京市全体の感染拡大を受け、北京大学側は全員オンラインでの開催となった。2021年に引き続き、京都大学名誉教授の山室信一先生に2度目の登壇を依頼。前年の続編としてアジアにおける時間と空間の近代的成立の特徴と影響が沢山の画像を用いて紹介され、現代人として何とも思わない事物や思考など、百年の歴史の裏側が解き明かされた。



討論は澳門大学の林少陽先生（'03 狸）によって進められた。中国で活躍している若手研究者、北京市社会科学院の陳言先生と中国社会科学院外国文学研究所の高華鑫先生より講演へのコメントが述べられ、そのコメントや新たな質問に山室先生が答えた。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/>
 孫建軍「第16回 SGRA チャイナフォーラム『モダンの衝撃とアジアの百年——異中同あり、通底・反転するグローバリゼーション——』報告」参照

第20回日韓アジア未来フォーラム

進撃のKカルチャー——新韓流現象とその影響力

日 時：2022年5月14日（土）
 方 法：オンライン
 言 語：日韓同時通訳付き
 主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）
 共 催：未来人力研究院

これまで2回続けて日韓関係の「暗い」部分を扱ってきたが、今回は「明るい」部分について議論することにし、「防弾少年団（BTS）」の文化力に着目。BTSの文化力の源泉をなすものは何か、BTS現象は日韓関係、地域協力、そしてグローバル化にどのようなインプリケーションを持つものかなどについて幅広い観点から検討した。



第1部の基調報告では、静岡県立大学の小針進教授が「文化と政治・外交をめぐるモヤモヤする『眺め』」と題し、延世大学の韓準教授が「BTSのグローバルな魅力」をテーマに考察した研究結果を報告。第2部では、ベトナム社会科学院文化研究所上席研究員のチュ・スワン・ザオさん（'06 狸）からのミニ報告の後、国民大学の金賢旭教授と日本女子大学の平田由紀江教授からのコメントと全員での討論が行われた。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/>
 金雄熙「第20回日韓アジア未来フォーラム『進撃のKカルチャー：新韓流現象とその影響力』報告」参照

第69回 SGRA フォーラム

第7回日本・中国・韓国における 国史たちの対話の可能性

『歴史大衆化』と東アジアの歴史学

日 時：2022年8月6日（土）
 方 法：オンライン
 言 語：日中韓3言語同時通訳付き
 主 催：渥美国際交流財団関ログローバル研究会（SGRA）
 助 成：鹿島学術振興財団

歴史大衆化と「パブリック・ヒストリー」は国籍
 や専攻分野を飛び越えて対話のできるテーマであり、実際に時間が不足するほど熱を帯びた議論が
 交わされた。

今回の「対話」は肩の荷を少し下ろして、自由に
 話をしようというのがねらいの一つであったが、
 対話を通して、同じ悩みを抱えている研究者らの
 話を伺って嬉しい気持ちになる一方で、これからの
 歴史学者の役割はどうなるか、深く考えさせられ
 れた。



問題提起：『歴史の大衆化』について話しましょう

第1セッションは李恩民先生（桜美林大
 学／'97 狸）の司会で進められ、彭浩先生
 （大阪公立大学／'11 狸）による開催の趣
 旨に続き、韓成敏先生（高麗大学）が問題
 提起を行った。韓先生は韓国の事例を歴史
 学の危機と歴史学者の危機、そして現実的
 問題（歴史学科の存続と卒業生の就職）と
 いったい三つの部分に分けて解説。その対応
 策の一つとして「パブリック・ヒストリー」
 を紹介した。



指定討論

問題提起に対し、指定討論者の日中韓の研
 究者である中国の鄭潔西先生（温州大学）、
 日本の村和明先生（東京大学）、韓国の沈
 哲基先生（延世大学）たちは、慎重ながら
 も積極的に意見を提示した。



ディスカッション



第2セッションは南基正先生（ソウル大学／'96 狸）の司会で、まず劉傑先生（早稲田
 大学）の論点整理ののち、自由討論が行われた。比較的楽観的もしくは歴史学者の積極的
 な変化を促す見解以外にも様々な意見があった。第3セッションは再び李恩民先生の司
 会で、三谷博先生（東京大学名誉教授）の総括及び趙珽先生（高麗大学名誉教授）の閉会
 挨拶で幕を閉じた。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/>
 金キョンテ「第7回国史たちの対話『歴史大衆化と東アジアの歴史学』報告」参照



韓国語版、
中国語版の
ポスター



SGRA Kokushi Newsletter (国史メールマガジン) 配信中

「日本・中国・韓国における国史たちの対話」の関係者によるエッセイを、毎月1回、日本語・中国語・韓国語の3言語で同時に配信しています。どなたにも無料で購読していただけます。



第70回 SGRA フォーラム

木造建築文化財の修復・保存について考える

日 時：2023年2月18日（土）
 方 法：オンライン／吉野・金峯山寺から中継
 言 語：日中韓3言語同時通訳付き
 主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）

国宝金峯山寺二王門の保存修理工事を取り上げ、木造建築文化財の修復方法と保存実態をありのまま伝えることで、専門家と市民の方々との相互理解の推進を目指した。

はじめに日本の修理技術者から現在進行中の文化財修理現場をライブ中継で紹介。その後、韓国・中国・ヨーロッパの専門家が各国の事例を紹介し、文化財の修復と保存について意見交換を行った。

第70回SGRAフォーラム
木造建築文化財の修復・保存について考える
 日 時：2023年2月18日（土）13:00～16:00（日本時間）
 方 法：オンライン（Zoomウェビナーによる）
 言 語：日本語・中国語・韓国語（同時通訳）
 参加費：無料

共同主催：
 渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）
 日本学術振興会科学研究費助成事業（KJ00007009）
 日本寺廟建築科学技術振興財団（JSTF）
 心霊建築（現代の建築）

プログラムの要約：
 本フォーラムの開催は、奈良の木造建築文化財に集って、世界と日本を交流する機会を創出する。本フォーラムは、国宝金峯山寺二王門の保存修理工事を取り上げ、木造建築文化財の修復方法と保存実態をありのまま伝えることで、専門家と市民の方々との相互理解の推進を目指した。



奈良県文化財保存事務所金峯山寺出張所 竹口泰生主任のレクチャーを受けながら、ライブ中継がスタート。総合司会は奈良文化財研究所の李暉さん（'14 狸）。中継は修復前の状態も紹介しながら小一時間続けられた。



金峯山寺の五條良知管長より、蔵王堂の前から開会の挨拶を賜った。



討論は京都大学防災研究所の金玖淑さん（'07 狸）がモデレーターを務め、伝統建築修理技術振興財団の姜璿慧さん、中国文化遺産研究院の永 昕群さん、京都工芸繊維大学のアレハンドロ・マルティネスさんがそれぞれ、中国、韓国、ヨーロッパの修復事例を紹介。BMW GROUP Japan の塩原フローニ・フリデリケさん（'08 狸）が市民の代表としてコメントし、参加者からの質疑応答も交えつつ、交流を深めた。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/> 李暉「第70回 SGRA フォーラム『木造建築文化財の修復・保存について考える』報告」参照

第15回ウランバートル国際シンポジウム

日本とモンゴル——ユーラシアからの眼差し

日 時：2022年9月3日（土）・4日（日）
 場 所：モンゴル国立大学
 共同主催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）、
 モンゴル国立大学アジア研究学科、昭和女子大学国際文化研究所

日本のモンゴル研究者、モンゴルの日本研究者が集う恒例のシンポジウム。今年は、日本モンゴル外交関係樹立50周年記念事業として、半世紀の日本モンゴル交流の成果を振り返りながら、歴史、文学、言語、社会経済、考古学まで、あらゆる分野の20本を超える研究発表とディスカッションが2日間にわたり行われた。



160名を超える日・モ研究者とモンゴル国立大学の学生が参加した。

第18回 SGRA カフェ

韓日米の美術史を繋ぐ金秉騏画伯

日 時：2022年10月29日(土)
 方 法：オンライン
 言 語：日韓同時通訳付き
 主 催：渥美国際交流財団関ログローバル研究会 (SGRA)

国境を超えて人生とキャリアを紡いだ異色な作家を美術史ではどのように語ることができるか。第18回 SGRA カフェ「韓日米の美術史を繋ぐ金秉騏画伯」は、その試みの場だった。問題提起・討論・質疑応答の3部から構成された本カフェは、世界各地から76人が視聴し非常に充実した内容となった。



はじめに東洋英和女学院大学のマグダレナ コウオジェイさん（'17 狸）が問題提起を行った。金秉騏は若い頃は東京で過ごし、1947年以降はソウルで教育者・評論家として活躍、1965年に米国に渡り、100歳（2016年）の時に韓国に戻って絵を描き続けた画家。画伯の生涯と芸術創作がいかに「国史としての美術史 (national art history)」の枠組みに挑戦をもたらしたかを指摘した。



討論者として韓国国立現代美術館の朴慧聖さん、筑波大学名誉教授の五十殿利治さん、ニューヨーク市立大学キングスボロー校の山村みどりさんが登壇。続く質疑応答で、あらためて金画伯と韓国・日本・アメリカ美術史の交差点を討論し、国境を越える美術史の新たな可能性を提示した。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/> ヤン・ユー グロリア「第18回 SGRA カフェ『韓日米の美術史を繋ぐ金秉騏画伯』報告」参照。

持続可能な共有型成長セミナー

- 【第33回】「フィリピンの建設業の余計なコスト」2022年7月18日(月)
- 【第34回】「不動産評価と査定改革」2022年11月9日(水)
- 【第35回】「次のシンガポールを作ろう」2023年2月2日(木)
- 【第36回】「地域通貨を求めて」2023年2月28日(火)

方 法：第33回/オンライン
 第34～36回/フィリピン大学オープン大学&オンライン
 言 語：英語
 共 催：渥美国際交流財団関ログローバル研究会 (SGRA)、
 フィリピン大学ロスバニョス校・フィリピン大学オープン大学

2022年度に4回開催。コロナ期はオンラインが続いたが、第34回からはフィリピン大学オープン大学を会場としてハイブリッドで開催するようになった。

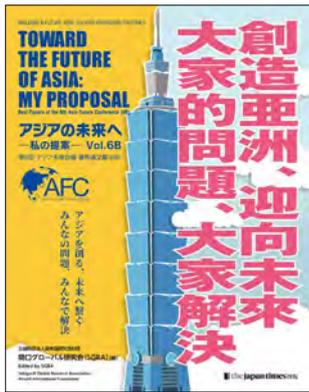


第35回開催時の記念撮影。



第36回会場風景。オンラインで同時配信。

2022 年度出版一覧



第 6 回アジア未来会議
優秀論文集 (6B)

**アジアの未来へ
—私の提案 Vol.6B**

2023年3月22日発行



SGRA レポート 96
(日本語版)

第 66 回 SGRA フォーラム
講演録

**第6回 日本・中国・韓国
における国史たちの
対話の可能性**

人の移動と境界・権力・民族
塩出浩之、趙阮、張佳、
榎本 渉、韓 成敏、秦 方、
大久保健晴

2022年6月9日発行



SGRA レポート 96
(韓国語版)

제 66 회 SGRA 포럼

제6회 한국·일본·중국 간
국사들의 대화 가능성
사람의 이동과 경계·권력·민족

시오데 히로유키, 조 원, 장 지아,
에노모토 와타루, 한 성민, 친 팡,
오쿠보 다케하루

발행일 2022년 8월 10 일



SGRA レポート 96
(中国語版)

第 65 届 SGRA 论坛講演録

第六届 日本·中国·
韩国
国史对话的可能性
—人的移动与边界·
权力·民族—

盐出浩之、赵阮、张佳、
榎本 渉、韩 成敏、秦 方、
大久保健晴

发行日 2022年9月30日



SGRA レポート 98
(日本語中国語合冊)

第 15 回 SGRA チャイナ
フォーラム講演録

**アジアはいかに
作られ、モダンはい
かなる変化を
生んだのか？**
—空間アジアの形成と生活
世界の近代・現代—

山室信一

2022年6月9日発行



SGRA レポート 99

第 68 回 SGRA フォーラム
講演録

**夢・希望・嘘
—メディアとジェンダー・
セクシュアリティの
関係性を探る—**

ハンブルトン・アレクサン
ドラ、バラニャク平田ズザ
ンナ、于寧、洪ユン伸

2022年11月1日発行



SGRA レポート 100
(日本語韓国語合冊)

第 20 回 日韓アジア未来
フォーラム講演録

**進撃のKカルチャー
—新韓流現象とその影響力**

小針 進、韓 準、
チュ・スワン・ザオ

2022年11月16日発行



SGRA レポート 101
(日本語版)

第 69 回 SGRA フォーラム
講演録

**第7回 日本・中国・韓国
における国史たちの
対話の可能性
「歴史大衆化」と
東アジアの歴史学**

韓 成敏

2023年3月22日発行

2022年度 業務日誌

4月2日	4月例会：最初の集い「あなたは犬派？猫派？それとも何派？」（於：渥美財団ホール）
5月9日～13日	5月例会：個人面談
14日	第40回理事会（2021年度事業及び決算報告 その他）（於：渥美財団ホール&オンライン）
	第20回日韓アジア未来フォーラム「進撃のKカルチャー：新韓流現象とその影響力」（オンライン）
6月1日	2021年度年報発行
2日	第16回評議員会（2021年度事業及び決算報告、評議員の選任他）（於：鹿島KIビル&オンライン）
	6月例会：船橋洋一評議員講演会「ウクライナ戦争が問いかけていること」（於：鹿島KIビル&オンライン）
9日	SGRAレポート第96号：第66回SGRAフォーラム講演録（中国語版・韓国語版） 「第6回日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性—人の移動と境界・権力・民族」発行 SGRAレポート第98号：第15回SGRAチャイナフォーラム講演録（日本語中国語合冊） 「アジアはいかに作られ、モダンはいかなる変化を生んだのか？」 —空間アジアの形成と生活世界の近代・現代—」発行
18日	Vラクーン会「のんびりと再会を待ちましょう」
7月1日	2023年度奨学生募集要項ホームページで公開、関東地方の大学に通知 7月例会：蓼科ワークショップ@東京（於：渥美財団ホール&オンライン） 「More than meets the eye: 目に見えないもの」
15日	8月例会：鎌倉ハイキング
18日	第33回日比持続可能な共有型成長セミナー「フィリピン建設業と直接非生産的な余分コスト」（オンライン）
8月6日	第69回SGRAフォーラム：第7回日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性（オンライン） 「『歴史大衆化』と東アジアの歴史学」
27日～29日	第6回アジア未来会議（中国文化大学（台北市）+渥美財団ホール&オンライン） 「アジアを創る、未来へ繋ぐ—みんなの問題、みんなで解決」
9月1日	2023年度奨学生応募受付開始
3日～4日	第15回ウランバートル国際シンポジウム（於：モンゴル国立大学） 「日本とモンゴルーユーラシアからの眼差し」
5日～9日	9月例会：個人面談
10日	オリガさんを囲む茶話会（於：渥美財団ホール）
24日	10月例会：2021年度渥美奨学生秋季研究報告会（於：渥美財団ホール&オンライン）
30日	2023年度奨学生応募締め切り（応募者総数89名）
10月1日～7日	2023年度奨学生第一次選考（予備書類審査）
29日	第18回SGRAカフェ「韓日米の美術史を繋ぐ金乗驥画伯」（オンライン）
11月1日～8日	2023年度奨学生第二次選考（予備面接）
1日	SGRAレポート第99号：第68回SGRAフォーラム講演録 「夢・希望・嘘—メディアとジェンダー・セクシュアリティの関係性を探る—」発行
9日	第34回日比持続可能な共有型成長セミナー（於：フィリピン大学オープン大学&オンライン） 「ラグナ州市町村財務担当者と考えられる不動産評価・査定改革」
16日	SGRAレポート第100号：第20回日韓アジア未来フォーラム講演録（日本語韓国語合冊） 「進撃のKカルチャー—新韓流現象とその影響力」発行
19日	第16回SGRAチャイナ・フォーラム（オンライン） 「モダンの衝撃とアジアの百年—異中同あり、通底・反転するグローバル化—」
22日	11月例会：鹿島技術研究所見学と食事会（於：Local India 調布バルコ店）
12月3日	2023年度奨学生最終選考会（於：渥美財団ホール）
17日	第41回理事会（2023年度奨学生決定、2022年度事業収支中間報告）（於：渥美財団ホール&オンライン）
	12月例会：理事長講演会（於：渥美財団ホール&オンライン）と忘年会（於：音の葉カフェ）
1月12日	ラクーン会 in 京都（於：京野菜料理接方来京都タワー店）
21日	1月例会：新年会（於：渥美財団ホール&オンライン）
2月1日～7日	2月例会：個人面談
2日	第35回日比持続可能な共有型成長セミナー（於：フィリピン大学オープン大学&オンライン） 「地方で次のシンガポールを作る：ブトゥアンの場合」
18日	第70回SGRAフォーラム「木造建築文化財の修復・保存について考える」（オンライン）
28日	第36回日比持続可能な共有型成長セミナー（於：フィリピン大学オープン大学&オンライン） 「地域通貨を求めて：コミュニティ・イノベーションの研究」
3月4日	第42回理事会（2023年度事業計画及び収支予算 その他）（於：渥美財団ホール&オンライン）
	3月例会：2022年度渥美奨学生春季研究報告会（於：渥美財団ホール&オンライン）
12日	ラクーン会 in 台北（於：台北市方家小館）
22日	『アジアの未来へ—私の提案 Vol. 6B』（ジャパントイムズ出版）発行 SGRAレポート第101号：第69回SGRAフォーラム講演録「第7回日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性—『歴史大衆化』と東アジアの歴史学」発行
29日	最後の食事会（於：スペイン・モロッコ料理レストラン「アラシダールス」）

財務諸表

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	5,882,528
2 固定資産	
(1) 基本財産	4,909,467,027
(2) 特定資産	410,730,979
(3) その他の固定資産	325,677
固定合計	5,320,523,683
資産合計	5,326,406,211
II 負債の部	
1 流動負債	532,975
2 固定負債	5,220,000
負債合計	5,752,975
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	5,320,198,006
(うち基本財産への充当額)	(4,909,467,027)
(うち特定資産への充当額)	(410,730,979)
2 一般正味財産	455,230
正味財産合計	5,320,653,236
負債及び正味財産合計	5,326,406,211

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

科目	金額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	67,549,854
特定資産運用益	1,250
事業収益	256,117
受取補助金	3,500,000
受取寄附金	35,018,370
為替差益	99,094
雑収益	15,792
経常収益計	106,440,477
(2) 経常費用	
事業費	98,925,556
管理費	7,514,921
経常費用計	106,440,477
評価損益等調整前当期経常増減額	0
評価損益等計	0
当期経常増減額	0
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期一般正味財産増減額	0
一般正味財産期首残高	455,230
一般正味財産期末残高	455,230
II 指定正味財産増減の部	
受取寄附金	4,000,000
基本財産運用益	122,400,000
基本財産評価損益等	214,000,000
特定資産評価損益等	116,295
一般正味財産への振替額	▲ 86,570,224
当期指定正味財産増減額	253,946,071
指定正味財産期首残高	5,066,251,935
指定正味財産期末残高	5,320,198,006
III 正味財産期末残高	5,320,653,236

評議員

永山 治	[評議員会会長] 中外製薬株式会社名誉会長
秋山 豪	鹿島建設株式会社社友
渥美 雅也	一般財団法人東京水産振興会会長
蟻川 芳子	学校法人日本女子大学元理事長・学長
井上 博允	東京大学名誉教授
加藤 秀樹	一般社団法人構想日本代表
鹿取 克章	公益財団法人日韓文化協力基金理事長、元駐インドネシア日本大使
久保 哲也	GCM インベストメンツ株式会社取締役会長
佐藤 直子	東京国際大学教授
嶋津 忠廣	前渥美国際交流財団事務局長
高橋 甫	公益財団法人日本テニス協会常務理事
遠山 友寛	弁護士 TMI 総合法律事務所パートナー
畑村 洋太郎	東京大学名誉教授、株式会社畑村創造工学研究所代表
船橋 洋一	公益財団法人国際文化会館 グローバル・カウンシル チェアマン
宮崎 裕子	弁護士 長島・大野・常松法律事務所顧問
堀田 健介	株式会社堀田総合事務所代表取締役会長
山本 尚子	公益財団法人伊藤謝恩育英財団理事長

理事

渥美 直紀	[理事長] 鹿島建設株式会社相談役
今西 淳子	[常務理事]
上野 宏	元国土交通省政策統括官
片岡 達治	元癌研究会主任研究員
金 雄熙	韓国・仁荷大学副学長／経営学部国際通商学科教授
施 建明	東京理科大学経営学部ビジネスエコノミクス学科教授
平川 均	名古屋大学名誉教授、国士館大学客員教授
ヨサフアト テトオコスリ スマンテイヨ	千葉大学環境リモートセンシング研究センター教授
李 周浩	立命館大学情報理工学部情報理工学科教授
劉 傑	早稲田大学社会科学総合学術院教授
角田 英一	[事務局長]

監事

中村 金郎	鹿島建設株式会社社友
藤井 純一	公益財団法人かめのり財団理事

顧問

明石 康	国立京都国際会館理事長、元国連事務次長
渥美 伊都子	前渥美国際交流財団理事長

選考委員 (最終選考)

田村 次朗	[選考委員長] 慶應義塾大学法学部教授 (法学)
奥田 暁代	慶應義塾大学法学部教授 (アメリカ文学)
金子 成彦	東京大学名誉教授、早稲田大学理工学術院教授 (機械工学)
佐藤 道信	東京藝術大学美術学部教授 (美術史)
細田 衛士	慶應義塾大学名誉教授、東海大学副学長／政治経済学部教授 (環境経済学)
山科 章	東京医科大学名誉教授、桐生大学副学長 (医学)

奨学生名簿

【1995年度 渥美奨学生】

Bambling, Michele バンプリング、ミッシェル [アメリカ] コロンビア大学/慶應義塾大学 [博士] (美術史) : (在アフタビ)

Gao Lingna 高 玲娜 [中国] 一橋大学 [博士] (社会学) : (在横須賀)

Gao Weijun 高 偉俊 [中国] 早稲田大学 [博士] (建設工学) : 北九州市立大学国際環境工学部教授、西安交通大学兼職教授 (在北九州)

Jin Xi 金 熙 [中国] 東京工業大学 [博士] (物理情報学) : Sheerwood 科技発展有限公司社長 (在北京)

Kwack Jae-woo 郭 在祐 [韓国] 学習院大学 [博士] (美術史) : 日本大学文理学部、学習院大学文学部非常勤講師

Maquito, Ferdinand マキト、フェルディナンド [フィリピン] 東京大学 [博士] (経済学) : フィリピン大学ロスバニョス校准教授 (在フィリピン・ロスバニョス)

Park Chul-ju 朴 哲主 [韓国] 慶應大学 [博士] (商学) : 三育大学経営学部 (在ソウル)

Park Jung-ran 朴 貞蘭 [韓国] 日本女子大学 [博士] (社会福祉学) : 仁済大学社会福祉科教授 (在釜山)

Shi Jianming 施 建明 [中国] 筑波大学 [博士] (数理工学/社会工学) : 東京理科大学経営学部教授

Yao Hui 葉 会 [中国] 早稲田大学 (日本文学) : 法政大学国際文化情報学部非常勤講師

Youn Seok-hee 尹 錫姫 [韓国] 専修大学 [博士] (商学) : 仁徳大学観光学部非常勤講師 (在ソウル)

○1995年度 阪神大震災被災特別奨学生

Chen Xiao 陳 曉 [中国] 神戸大学 (医学)

Horng Der-juinn 洪 徳俊 [台湾] 神戸大学 [博士] (経営学) : 国立中央大学企業管理系副教授 (在台湾・桃園)

Wang Libin 王 立彬 [中国] 神戸大学 (自然科学) : (株) 東洋インキ製造 (在上海)

【1996年度 渥美奨学生】

Chantachote, Viravat チャンタチャオテ ビラバット [タイ] 慶應義塾大学 [博士] (法学) : タマサート大学法学部准教授 (在バンコク)

Gulench, Selim Yucel グランチ、セリム [トルコ] 東京大学 (政治学) : コンヤ市庁国際関係・観光部 (在トルコ・コンヤ市)

Khin Maung Htwe キン マウン トウエ [ミャンマー] 早稲田大学 [博士] (応用物理) : Hotel AKIMOMI 社長 (在マンダレー)

Kim Woong-hee 金 雄熙 [韓国] 筑波大学 [博士] (国際政治経済学) : 仁荷大学経営学部国際通商学科教授 (在仁川)

Lee Nae-Chan-huey 李 來賛 [韓国] 慶應義塾大学 [博士] (管理工学) : 漢城大学経済学部教授 (在ソウル)

Nam Ki-jeong 南 基正 [韓国] 東京大学 [博士] (国際関係論) : ソウル大学日本研究所教授 (在ソウル)

Park Keun-hong 朴 根弘 [韓国] 東京工業大学 [博士] (生命理工学)

Qiao Xin 喬 辛 [中国] 東京工業大学 [博士] (無機材料工学)

Trede, Melanie Maria トレーデ、メラニー [ドイツ] ハイデルベルグ大学/学習院大学 [博士] (日本美術史) : ハイデルベルグ大学東洋美術史研究所教授 (在ハイデルベルグ)

Zhao Qing 趙 青 [中国] お茶の水女子大学 (比較文化)

Zhu Tingyao 朱 庭耀 [中国] 東京大学 [博士] (船舶海洋工学) : 日本海事協会技術研究所首席研究員/ハルビン工科大学客員教授

【1997年度 渥美奨学生】

De Maio, Silvana デマイオ、シルバーナ [イタリア] 東京工業大学 [博士] (日本語教育) : イタリア文化会館館長

Fang Mei-li 方 美麗 [台湾] お茶の水女子大学 [博士] (言語学) : (在ロンドン)

Isananto, Winurshito イサナント、ウィヌルシト [インドネシア] 慶應義塾大学 [博士] (応用化学) : インドネシア工業省マナド工業規格と研究研究所 : (在インドネシア)

Kim Woe-sook 金 外淑 [韓国] 早稲田大学 [博士] (健康科学) : 兵庫県立大学名誉教授 (在神戸)

Katagiri, Laohaburanakit Kanokwan (Noi) 片桐カノックワン、ラオハブナキット (ノイ) [タイ] 筑波大学 [博士] (言語学、日本語教育) : チュロンコーン大学文学部日本語講座准教授 (在バンコク)

Lee Hyang-chul 李 香哲 [韓国] 一橋大学 [博士] (経済学) : 光云大学日本学科教授 (在ソウル)

Li Enmin 李 恩民 [中国] 一橋大学 [博士] (社会学) : 桜美林大学グローバル・コミュニケーション学群教授

Nizamidin Jappar ニザミディン ジャッパル [アメリカ] 東京大学 [博士] (応用化学) : 米国アップル社 (在カルフォルニア)

Wang Yuepeng 王 岳鵬 [中国] 東京大学 [博士] (医学) : 上海交通大学医学院附属新華病院科研中心 (在上海)

Williams, Duncan ウィリアムズ、ダンカン [イギリス] ハーバード大学/上智大学 [博士] (宗教学) : 南カルフォルニア大学宗教学部教授 (在ロサンゼルス)

Zhang Shaomin 張 紹敏 [中国] 東京大学 [博士] (医学) : (株) 壺盤会館代表 (在岡山)

【1998年度 渥美奨学生】

Adiole, Emmanuel アディオレ、エマニュエル [ナイジェリア] 東京大学 [博士] (政治学) : ナイジェリア・エネルギー環境研究所主任研究員 (在ナイジェリア)

Cao Bo 曹 波 [中国] 早稲田大学 [博士] (建設工学) : 株式会社北京NTT データジャパン

He Zuyuan 何 祖源 [中国] 東京大学 [博士] (先端学際工学/光電子工学) : 上海交通大学光ファイバ技術国家重点実験室教授 (在上海)

Hu Jie 胡 潔 [中国] お茶の水女子大学 [博士] (文学)

Horng Der-juinn 金 宰晟 [韓国] 東京大学 (仏教学) : 仏教大学院大学 (在ソウル)

La In-sook 羅 仁淑 [韓国] 早稲田大学修了、流通経済大学 [博士] (経済学) : 国士舘大学政経学部非常勤講師、NPO 暖流代表

Lee Joo-ho 李 周浩 [韓国] 東京大学 [博士] (電子工学) : 立命館大学情報理工学部情報理工学科教授 (在滋賀)

Mailisha マイリーサ [中国] 一橋大学 [博士] (社会学) : 昭和女子大学国際学部国際学科教授

Sun Yanping 孫 艶萍 [中国] 東京大学 [博士] (医学) : コロンビア大学医学部准教授 (在ニューヨーク)

Wu Hongmin 呉 弘敏 [中国] 東京工業大学 [博士] (精密工学) : フクダ電子 (株)

Xu Xiaoyuan 許 曉原 [中国] 東京大学 [博士] (農業生命科学) : コロンビア大学ナオミベリーセンター研究員 (在ニューヨーク)

【1999年度 渥美奨学生】

Coimbra, Maria Raquel Moura コインブラ、マリア・ハケウ・モウラ [ブラジル] 東京水産大学 [博士] (資源育成学) : ペルナンブコ州立大学農水学部 (在ブラジル・ペルナンブコ)

Hong Kyung-jin 洪 京珍 [韓国] 東京工業大学 [博士] (化学環境工学) : 韓国環境省 (在ソウル)

Hou Yankun 侯 延昆 [中国] 東京工業大学 [博士] (物理電子化学/薬学) : Holomatic CFO (在北京)

Ju Yan 具 延 [中国] 筑波大学 [博士] (農学) : メッツォオーバー・ジャパン (株)

Li Kotetsu 温井(李)鋼哲 [中国] 立教大学 (経営学/経済学): 一般社団法人・東北亜未来構想研究所所長 (在金沢)

Musikasinthorn, Prachya ムシカシントーン、プラチヤー [タイ] 東京水産大学 [博士] (資源育成学):カセサート大学水産学部助教授 (在バンコク)

Vu Thi Minh Chi ブティミンチー [ベトナム] 一橋大学 [博士] (地域研究):ベトナム社会科学院人間科学研究所研究員 (在ハノイ)

Wang Dan 王旦 [中国] 東京藝術大学 [博士] (音楽):バイオリニスト/昭光物産 (株)

Yang Jie-chi 楊 接期 [台湾] 東京工業大学 [博士] (教育工学):国立中央大学網路学習科技研究所教授 (在台湾・桃園)

Yeh Wen-chang 葉文昌 [台湾] 東京工業大学 [博士] (電子物理工学):島根大学総合理工学研究科准教授 (在松江)

Zhou Haiyan 周海燕 [中国] 東京医科歯科大学 [博士] (医学):たてやまクリニック院長 (在富山)

学人員聯誼会会長 (在武漢)

[2000年度 渥美奨学生]

Jin Zhengwu 金政武 [中国] 東京工業大学 [博士] (物質科学):華為技術日本株式会社 船橋ラボ CTO

Jung Jae-ho 鄭在皓 [韓国] 慶應義塾大学 [博士] (物質科学):三星電子 LCD 総括 LCD 開発室 (在天安)

Jung Sung-chun 鄭成春 [韓国] 一橋大学 [博士] (経済学):対外経済政策研究院 (KIEP) (在世京市)

Ko Hee-tak 高熙卓 [韓国] 東京大学 [博士] (総合文化):(株) グローカル・ニュース (Glocal News) 代表理事 (在済州)

Lim Chuan-Tiong 林泉忠 [香港] 東京大学 [博士] (国際政治学):武漢大学国際問題研究院教授、副院長・日本研究センター執行主任 (在武漢)

Molnar, Margit モルナール、マルギット [ハンガリー] 慶應義塾大学 [博士] (経済学):OECD 研究員 (在パリ)

Naiwala Pathirannehelage Chandrasiri ナイワラ パティランネヘラーゲ チャンドラシリ [スリランカ] 東京大学 [博士] (電子情報):工学院大学情報学部情報デザイン学科教授

Ren Yong 任永 [中国] 群馬大学 [博士] (医学):ニューヨーク州立大学医学部研究員 (在米バップアロー)

Suzuki Sato, Hiromi スズキ サトウ、ヒロミ [メキシコ] 慶應義塾大学 (経済学): (在東京)

Wu Yuping 武玉萍 [中国] 千葉大学 [博士] (医学):理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター (CDB) (在神戸)

Xu Xiangdong 徐向東 [中国] 立教大学 [博士] (社会学):(株) 中国市場戦略研究所代表取締役

Zeng Zhinong 曾支農 [中国] 東京大学 [博士] (アジア文化):湖北省留學人員聯誼会会長 (在武漢)

[2001年度 渥美奨学生]

Borjigin, Burensain ボルジギン、ブレンサイン [中国] 早稲田大学 [博士] (東洋史):滋賀県立大学人間文化学部教授 (在彦根市)

Fan Jianting 範建亭 [中国] 一橋大学 [博士] (経済学):上海財経大学国際工商管理大学院助教授 (在上海)

Jeon Jin-hwan 全振煥 [韓国] 東京工業大学 [博士] (建築材料):鹿島建設 (株) 技術研究所主任研究員

Jiang Huiling 蔣惠玲 [中国] 横浜国立大学 [博士] (電子情報工学):(株) NTT ドコモ研究開発センター主査

Jin Xianghai 金香海 [中国] 中央大学 [博士] (政治学):逝去

Kostov, Vlaho コストブ、ブラホ [マケドニア/イタリア] 東京都立科学技術大学 [博士] (システム工学):パナソニック・ヨーロッパ社 (在フランクフルト)

Lee Hyun-young 李炫瑛 [韓国] お茶の水女子大学 [博士] (比較文化):建国大学校師範大学日本語教育科助教授 (在ソウル)

Lee Young-suk 李英淑 [韓国] 筑波大学 [博士] (教育学):(在釜山)

Liang Xingguo 梁興國 [中国] 東京大学 [博士] (化学生命工学):中国海洋大学食品科学と工程学院教授 (在青島)

Lwin U Htay ユティルイン [ミャンマー] 東京医科歯科大学 [博士] (社会医学及び公衆衛生学):ロイヤル・ルイン・メディカルセンター所長 (在ヤンゴン)

Qi Jinfeng 奇錦峰 [中国] 東京医科歯科大学 [博士] (薬理学):(在佛山市)

Sri Sumantyo, Josaphat Tetuko ヨサファット テトコ スリスマンティヨ [インドネシア] 千葉大学 [博士] (人工システム科学):千葉大学環境リモートセンシング研究センター教授

[2002年度 渥美奨学生]

Baek In-soo 白寅秀 [韓国] 早稲田大学 [博士] (商学)

Chen Tzu-ching 陳姿菁 [台湾] お茶の水女子大学 [博士] (国際日本学):開南大学応用日本語学科・応用中国語学科副教授 (在台北)

Jo Gyu-hwan 曹奎煥 [韓国] 早稲田大学 [博士] (地質学):JX 石油開発株式会社 (在クアラルンプール)

Hu Bingqun 胡炳群 [中国] 日本工業大学 [博士] (システム工学):日豊興業株式会社 (在名古屋/広州)

Iko Pramudiono イコ プラムディオノ [インドネシア] 東京大学 [博士] (電子情報工学):三井物産 (株) 事業統括部 (在シンガポール)

Mandah, Ariunsaihan マンダフ、アリウンサイハン [モンゴル] 一橋大学 [博士] (地域社会学):(在米カンザス)

Mukhopadhyaya, Ranjana ムコパディヤーヤ、ランジャナ [インド] 東京大学 [博士] (宗教学宗教学):デリー大学・東アジア研究科教授 (在デリー)

Park Young-june 朴榮濬 [韓国] 東京大学 [博士] (国際社会科学):国防大学校安全保障大学院教授 (在ソウル)

Sun Jianjun 孫建軍 [中国] 国際基督教大学 [博士] (日本語学):北京大学外国語学院准教授 (在北京)

Wang Xi 王溪 [中国] 東京大学 [博士] (電子情報工学):Fujitsu Network Communications, Research Scientist (在米テキサス)

Yimit, Abliz イミテ、アブリズ [中国] 横浜国立大学 [博士] (人工環境システム):新疆大学化学化工学院教授 (在ウルムチ)

Yu Xiaofei 于曉飛 [中国] 千葉大学 [博士] (社会文化科学):日本大学法学部特任教授

[2003年度 渥美奨学生]

Chae Sang-heon 蔡相憲 [韓国] 東京農工大学 [博士] (生物生産学):天安連庵大学新環境園芸科教授 (在韓国・天安)

Chang Kuei-e 張桂娥 [台湾] 東京学芸大学 [博士] (学校教育学(言語文化)):東吳大学日本語文学系副教授 (在台北)

Husel フスレ [中国] 東京外国語大学 [博士] (地域文化):昭和女子大学国際学部国際学科教授、昭和女子大学大学院生活機構研究科教授

Kim Hyeon-wook 金賢旭 [韓国] 東京大学 [博士] (総合文化(表象文化)):国民大学日本学科教授 (在ソウル)

Kwak Ji-woong 郭智雄 [韓国] 立教大学 [博士] (経営学):九州産業大学商学部商学科准教授 (在福岡)

Lin Shaoyang 林少陽 [中国] 東京大学 [博士] (総合文化(超域文化)):澳門大学 (マカオ大学) 人文學院歴史学科/人文社会科学高等研究院 特聘教授

Lu Yuefeng 陸躍鋒 [中国] 東京海洋大学 (海洋情報システム):Merit Education Inc., President; Merit College, Principal (在トロント)

Piao Zhenji 朴貞姬 [中国] 明海大学 [博士] (応用言語学):北京語言大学外国語学部東方言語文化学院教授 (在北京)

Tisi, Maria Elena ティシ、マリア エレナ [イタリア] 白百合女子大学 [博士] (児童文学):ポーロニャ大学助教 (在ポーロニャ)

Yamaguchi, Ana Elisa ヤマガチ、アナエリーザ [ブラジル] 一橋大学 [博士] (社会学):(在ロンドン)

Yun Hui-suk ユン ヒスク [韓国] 東京大学 [博士] (材料学): 韓国機械研究院付属材料研究所 (KIMS) (在韓慶南道昌原)

Zang LI 臧俐 [中国] 東京学芸大学 [博士] (学校教育学 (教育方法論)): 東海大学准教授

[2004年度 渥美奨学生]

Ampong, Beryl Nyamekye アンボン、ベリル・ニャメケ [ガーナ] 東京医科大学 [博士] (薬理学): (在ワシントン D.C.)

Chin, Angelina Yan Yan チン、アンジェリーナ [アメリカ] カリフォルニア大学サンタクルーズ校/お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー研究): Pomona College 准教授 (在カリフォルニア)

Khomenko, Olga ホメンコ、オリガ [ウクライナ] 東京大学 [博士] (地域文化研究): オックスフォード大学日本研究所研究員 (在イングランド)

Lee Jea-woo 李 済宇 [韓国] 早稲田大学 [博士] (地盤地震工学): Executive Director - Engineering GS Engineering & Construction Australia Pty Ltd (在メルボルン)

Lee Sung-young 李 承英 [韓国] 筑波大学 [博士] (言語学): 光云大学日本学科 (在ソウル)

Meng Zimin 孟 子敏 [中国] 筑波大学 [博士] (言語学): 松山大学人文学部教授 (在松山)

Mullagildin, Rishat ムラギルディン、リシャット [ロシア] 慶応大学 (環境デザイン): RAUM Architects 社長 (在ロシア、ウファ)

Napoleon ナポレオン [インドネシア] 東京工業大学 [博士] (機械制御システム): パークレイズ証券

Sonntag, Mira ゾンターク、ミラ [ドイツ] 東京大学 [博士] (宗教史学): 立教大学文学部キリスト教学科准教授

Tsai Ying-hsin 蔡 英欣 [台湾] 東京大学 [博士] (法学): 国立台湾大学法学部副教授 (在台北)

Yang Myung-ok 梁 明玉 [韓国] お茶の水女子大学 [博士] (人間発達科学): 建国大学行政大学院社会福祉学科招聘教授 (在ソウル)

Ye Sheng 叶 盛 [中国] 東京大学 [博士] (先端学際工学): 東莞九域星医薬科技有限公司 (在香港)

[2005年度 渥美奨学生]

Bao Lianqun 包 聯群 [中国] 東京大学 [博士] (言語情報科学): 大分大学経済学部教授 (在大分)

Han Junqiao 韓 珺巧 [中国] 早稲田大学 [博士] (建築学): (在パークレー)

Han Kyoung-ja 韓 京子 [韓国] 東京大学 [博士] (日本文化研究): 青山学院大学文学部准教授

Jiang Susu 江 蘇蘇 [中国] 横浜国立大学 [博士] (物理情報工学): 東芝インフラシステムズ株式会社鉄道システム事業部

Kim Bum-su 金 範洙 [韓国] 東京学芸大学 [博士] (社会系教育 (歴史)): (社) 国際交流振興協会理事長、東京学芸大学特命教授 (国際担当)、(韓国) 国立公州大学客員教授、(中国) 湖南師範大学客員教授

Kim Yeon-kyeong 金 娟鏡 [韓国] 東京学芸大学 [博士] (心理学): 鹿児島大学教育学部家政専修准教授 (保育・児童学担当)

Lan Hung-yueh 藍 弘岳 [台湾] 東京大学 [博士] (地域文化研究): 中央研究院歴史言語研究所 (在台北)

Tenegra, Brenda Resurecion Tiu テネグラ、ブレンダ レスレシオン ティウ [フィリピン] お茶の水女子大学 [博士] (人間発達科学): Accenture Inc. (在フィリピン・セブ島)

Vo Chi Cong ヴォー チー コン [ベトナム] 東京工業大学 (数理・計算科学): FPT Software Japan

Wang Xueping 王 雪萍 / Arakawa Yuki 荒川 雪 [中国] 慶応義塾大学 [博士] (政策メディア): 東洋大学社会学部メディアコミュニケーション学科教授

Wong Kin Foon Kevin 王 健歡 [香港] 総合研究大学院大学 [博士] (統計科学): Citizens Bank, Quantitative Analyst (在ボストン)

Zhao Changxiang 趙 長祥 [中国] 一橋大学 [博士] (商学): (在上海)

[2006年度 渥美奨学生]

Chu Xuan Gao チュ・スワン・ザオ [ベトナム] 総合研究大学院大学 [博士] (文化人類学): ベトナム社会科学院文化研究所上席研究員 (在ハノイ)

Hu Xiuying 胡 秀英 [中国] 千葉大学 [博士] (看護教育学): 四川大学華西病院看護学部 (在成都)

Hyun Seung-soo 玄 承洙 [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化): (在ソウル)

Li Chengri 李 成日 [中国] 慶応義塾大学 [博士] (政治学): 中国社会科学院亚太与全球戦略研究院助理研究員 (在北京)

Liang Yun-hsien 梁 蘊嫻 [台湾] 東京大学 [博士] (比較文化): 元智大学応用外語学科助理教授 (在台北)

Mohottala, Shirmila モホッタラ、シャミラ [スリランカ] 東京大学 [博士] (情報理工学): (在スリランカ)

Pantcheva, Elena Latchezarova パンチュワ、エレナ [ブルガリア] 千葉大学 [博士] (日本研究): (在ブルガリア)

Seo Kyoung-sook 徐 景淑 [韓国] 慶応義塾大学 (美学美術史): (在ソウル)

Sim Choon Kiat シム チュンキヤット [シンガポール] 東京大学 [博士] (教育学): 昭和女子大学人間社会学部現代教養学科教授 (学科長)

Sun Junyue 孫 軍悦 [中国] 東京大学 [博士] (言語情報科学): 立命館大学国際関係学部 (在京都)

Weerasinghe, Nalin ウィーラシンハ、ナリン [スリランカ] 電気通信大学 [博士] (電子工学): シュルンベルジェ株式会社

Woo Seong-hoon 禹 成勲 [韓国] 東京大学 [博士] (建築学): (在仁川)

[2007年度 渥美奨学生]

Chan Chai-fong 詹 彩鳳 [台湾] 東京大学 (地域文化研究): (在台北)

Deng Fei 鄧 飛 [中国] 東京大学 [博士] (先端エネルギー学): Super C Inc. 代表

Gangbagana ガンバガナ [中国] 東京外国語大学 [博士] (地域文化研究): 内モンゴル民族大学 (在フフホト)

Kim Min-suk 金 玟淑 [韓国] 早稲田大学 [博士] (建築学): 日本ミクニヤ株式会社 (在京都)

Lee Eung-yong 李 垠庚 [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化研究): ソウル大学日本研究所 HK 研究教授 (在ソウル)

Mijiti, Abuduxukuer メジテ、アブドシュクル [中国] 東京医科大学 [博士] (外科学): 新疆ウイグル自治区カシュガル地区第一人民病院腫瘍センターセンター長 (在カシュガル)

Park So-hyun 朴 昭炫 [韓国] 東京大学 [博士] (文化資源学): 韓国文化観光研究院文化芸術政策担当責任研究員 (在ソウル)

Porrás, Rojas Oscar ポラス、ロハス オスカル [コスタリカ] 東京海洋大学 [博士] (応用環境システム学): コスタリカ大学太平洋岸校副学長 (在コスタリカ・プンタレナス)、東京海洋大学研究員

Quan Mingai 権 明愛 [中国] 日本社会事業大学 [博士] (社会福祉学): 十文字学園女子大学人間生活学部講師

Wang Jianhong 王 劍宏 [中国] 早稲田大学 [博士] (建設工学): 山東大学齊魯交通学院教授 (在済南)

Yan Hainian 顔 海念 / Ohinata Mine 大日向 美音 [中国] 東京大学 [博士] (国際保健学): (株) 中外製薬医薬安全性本部 PV サイエンス部

Yaroslav, Shulatov ヤロ斯拉ブ、シュラトフ [ロシア] 慶応義塾大学 [博士] (政治学): 早稲田大学政治経済学術院准教授

[2008年度 渥美奨学生]

Feng Kai 馮 凱 [中国] 東京大学 [博士] (機械工学): 湖南大学機械学院教授 (在長沙)

Hong Yun-shin 洪 ユンシン [韓国] 早稲田大学 [博士] (国際関係学): 沖縄大学

Shiohara Vroni Friederike 塩原フローニ・フリデリケ [ドイツ/スイス] 東京芸術大学 [博士] (文化財保存学): BMW Group Financial Services Marketing Manager

Liu Jian 劉健 [中国] 北京大学／早稲田大学 [博士] (日本語文化): 首都師範大学専任講師 (在北京)

Lkhamsuren, Lkhagvasuren ハムスレン、ハグワスレン [モンゴル] 早稲田大学 (国際関係学)

Nemekhjargal ネメフジャルガル [中国] 亜細亜大学 [博士] (経済学): 内蒙古大学民族学與社会学学院 (在フフホト)

Phuong, Kimchhayarasy プアン、キムチャイヤラシー [カンボジア] 宇都宮大学 [博士] (物性工学)

Song Gang 宋剛 [中国] 桜美林大学 [博士] (地域文化): 北京外国語学院日本語学院副教授 (在北京)

Vörno, Heli-Liis ヴェルノ、ヘリ リース [エストニア] 学習院大学 (哲学): (在ロンドン)

Wang Wei 王偉 [中国] 千葉大学 [博士] (人工システム): 南京信息工程大学教授 (在南京)

Xiu Zhen 修震 [中国] 東京工業大学 [博士] (機械制御システム): Hikvision USA, Product Manager (在カリフォルニア)

Yuk Jae-hwa 陸載和 [韓国] 武蔵野美術大学 (造形芸術)

Zhang Jian 張建 [中国] 東京大学 [博士] (教育学): 東京電機大学理工学部共通教育群教職課程特任教授

Kim Kyong-tae 金キョンテ [韓国] 高麗大学／東京大学 [博士] (歴史学): 全南大学校歴史教育科助教授 (在光州)

Lee Hyun-bon 李賢凡 [韓国] 東京工業大学 [博士] (材料工学): (株) POSCO 研究員 (在全羅南道)

Li Jun 李軍 [中国] 早稲田大学 [博士] (国語教育学): 早稲田大学教育・総合科学学術院講師、慶應義塾大学非常勤講師

Lu Liang 蘆亮 [中国] 東京工業大学 [博士] (原子核工学): 中国科学院近代物理研究所研究員 (在蘭州)

Magid, Evgeni マギッド、イヴゲニ [イスラエル/ロシア] 筑波大学 [博士] (知能機能システム): カザン連邦大学教授 (在ロシア・カザン)

Mya Dwi Rostika ミヤ・ドゥイ・ロスティカ [インドネシア] 国士舘大学 [博士] (政治学): 大東文化大学国際関係学部講師

Vigouroux, Mathias Dominique Yves ヴィグル、マティアス [フランス] 二松学舎大学 [博士] (中国学): 二松学舎大学文学部都市文化デザイン学科専任講師

Wang Xin 王昕 / Sakurai Shin 櫻井慎 [中国] 東京医科歯科大学 [博士] (先端医療開発学): エア・ウォーター株式会社

Yoon Jin-hee 尹ジンヒ [韓国] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際研究)

[2009年度 渥美奨学生]

Choi Eun-seok 崔恩碩 [韓国] 国民大学／東京大学 [博士] (日本史学): 駐広島韓国総領事館前任研究員 (在広島)

Darwishah, Housam ダルウィッシュ、ホサム [シリア] 東京外国語大学 [博士] (地域文化研究): 日本貿易振興機構 (ジェトロ) アジア経済研究所

Kaba Melek カバメレキ [トルコ] 筑波大学 [博士] (文芸・言語): チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学教育学部日本語教育 (在トルコ・チャナッカレ)

Kim Young-soon 金英順 [韓国] 立教大学 [博士] (日本文学): 立教大学文学部非常勤講師

Kwak Young-joo 郭榮珠 [韓国] 千葉大学 [博士] (地球生命圏科学): (独) 土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター (ICHARM) 専門研究員

Kwon Nam-hee 権南希 [韓国] 東京大学 (国際法): 関西大学政策創造学部助教 (在大阪)

Rinchin リンチン [中国] 東京外国語大学 [博士] (地域文化研究): 内モンゴル大学モンゴル学研究中心 (在フフホト)

Schicketanz, Erik Christopher シッケタンツ、エリック [ドイツ] 東京大学 [博士] (宗教学宗教史学): 國學院大学神道文化学部助教

Shermatov Ulugbek シェルマトフ、ウルグベック [ウズベキスタン] 明治大学 [博士] (民事法学): ウズベキスタン最高裁判所上席法務官 (在タシケント)

Son Joun-ga 孫貞阿 [韓国] 東京大学 [博士] (森林科学): 国立山林科学院森林病虫害研究科 (在ソウル)

Veldkamp, Elmer フェルトカンプ、エルメル [オランダ] 東京大学 [博士] (文化人類学): ライデン大学人文科学科 地域研究所 (LIAS) 韓国学専攻専任講師 (在ライデン)

Ye Kyaw Thu イェチャウ トウ [ミャンマー] 早稲田大学 [博士] (国際情報通信学)

Zhu Lin 朱琳 [中国] 東京大学 [博士] (アジア政治思想史): 東北大学大学院国際文化研究科准教授 (在仙台)

[2010年度 渥美奨学生]

Phramahāchatpong Katapuñño プラマハチャッポン [タイ] 東洋大学 [博士] (仏教学): (在シアトル)

Choi Jung-eun 崔禎恩 [韓国] 東京藝術大学 [博士] (文化財保存学): 国家記録院大統領記録館保存復元課学芸研究士 (在ソウル)

Kiatkobchai Siratsanan キャアコブチャイ・スィラッサナン [タイ] 学習院大学 [博士] (日本語日本文学): (株) アートボックス (在バンコク)

[2011年度 渥美奨学生]

Chong Soon-il 鄭淳一 [韓国] 早稲田大学 [博士] (アジア地域文化学): 高麗大学師範大学歴史教育科副教授 (在ソウル)

Ho Van Ngoc ホーヴァンゴック [ベトナム] 千葉大学 [博士] (建築都市科学): 鹿島建設 (株) 中部支店建築設計部 (在名古屋)

Kang Moon-hee 姜文熙 [韓国] 日本社会事業大学 (社会福祉学)

Kim Eun-hye 金銀恵 [韓国] ソウル大学／東京大学 [博士] (都市社会学): 釜山大学社会学科助教授 (在プサン)

Kim Soongbae 金崇培 [韓国] 延世大学／慶應義塾大学 [博士] (国際政治学): 国立釜慶大学人文社会科学部日語日文学部助教授 (在ソウル)

Lee Hyo-jeong 李孝庭 [韓国] 国際基督教大学 [博士] (比較文化): 世宗大学教養学部招聘教授 (在ソウル)

Li Yanming 李彦銘 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (政治学): 東京大学教養学部国際コミュニケーションセンター特任講師、慶應義塾大学東アジア研究所訪問研究員

Naheya ナヒヤ [中国] 東京大学 [博士] (地域文化): 内蒙古大学蒙古歴史学系副教授 (在フフホト)

Park Joonui 朴准儀 [韓国] ボストン大学 [博士] (国際政治経済): プリンストン大学国際地域研究所 Fung Global Fellow (Political Economist) (在プリンストン)

Peng Hao 彭浩 [中国] 東京大学 [博士] (日本文化研究): 大阪公立大学大学院経済学研究科教授 (在大阪)

Piao Wenyi 朴文英 [中国] 東京医科歯科大学 [博士] (脳神経病態学): 東京医科歯科大学ポスドク研究員

Xie Hui-zhen 謝惠貞 [台湾] 東京大学 [博士] (アジア文化研究): 文藻外語大学日本語文学系助理教授 (在高雄)

[2012年度 渥美奨学生]

Chen Jing-Young 陳景揚 [台湾] 東京大学 (文化人類学): (在台湾)

Choi Seung-won 崔勝媛 [韓国] 東京大学 [博士] (生物科学): 日本たばこ産業株式会社研究開発員

Dale, Sonja デール、ソニヤ [ノルウェー] 上智大学 [博士] (グローバル社会): (在京都)

Flick, Ulrich フリック、ウルリッヒ [ドイツ] ハイデルベルグ大学／早稲田大学 [博士] (東アジア研究): 東北学院大学教養学部言語文化学科講師 (在仙台)

Han Lingji 韓玲姬 [中国] 筑波大学 [博士] (情報メディア): 東京中央日本語学院養成事業部・教務部専任講師

Li Xue 李雪 [中国] 筑波大学 [博士] (文芸・言語): 寧波大学外国語学院日本語学科講師 (在寧波)

Oh Jung-keun 呉 正根 [韓国] 横浜国立大学 [博士] (環境リスクマネジメント) : 国立環境科学院資源循環研究課研究員 (在仁川)

Park Hyun-jung 朴 炫貞 [韓国] 武蔵野美術大学 [博士] (造形芸術) : 北海道大学高等教育推進機構科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) 特任講師 (在札幌)

Rio, Aaron リオ、アーロン [アメリカ] コロンビア大学/学習院大学 [博士] (日本美術史) : メトロポリタン美術館学芸員 (在ニューヨーク)

Sung Ki-hyuk 成 善赫 [韓国] 明治大学 (日本文学)

Uzum, Abdullah ウズム・アブドゥラ [トルコ] 東京農工大学 [博士] (情報工学)

Yin Feilong 尹 飛龍 [中国] 東京農工大学 [博士] (機械システム工学) : NINA 株式会社

Zheng Xiu 鄭 秀 [中国] 東京医科歯科大学 [博士] (消化器病態学)

[2013年度 渥美奨学生]

Aroz, Rafael Aingeru アロツ、ラファエル アイengel [スペイン] 東京大学 [博士] (文化・人間情報学) : 上智大学外国語学部イスパニア語学准教授

Choi Ga-young 崔 佳英 [韓国] 東京大学 [博士] (社会学) : 全北大学社会科学研究所専任研究員 (在全羅北道全州市)

Hao Liang 郝 亮 [中国] 千葉大学 [博士] (人工システム科学) : 天津科学技術大学講師 (在天津)

Hsu Han-hsiu 許 漢修 [台湾] 筑波大学 [博士] (生命産業科学) : 株式会社アイジェノミクス・ジャパン

Jin Guiying 金 桂英 [中国] 早稲田大学 (日本語教育学) : 山梨学院大学グローバルラーニングセンター特任講師 (在山梨)

Lee Saebom 李 セボン [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : 延世大学国学研究院 HK 研究教授 (在ソウル)

Nordström, Karl Johan ノルドストロム、カール ヨハン [スウェーデン] 早稲田大学 [博士] (演劇映像学) : 都留文科大学国際教育学科講師

Tamayo, Ruiz Efrain Eduardo タマヨ、ルイス エフライン エドアルド [コロンビア] 東京大学 [博士] (先端学際工学)

Virag, Viktor ヴィラーク、ヴィクトル [ハンガリー] 日本社会事業大学 [博士] (社会福祉学) : 日本社会事業大学社会福祉学部准教授

Xie Pu 解 璞 [中国] 早稲田大学 [博士] (日本語日本文学) : 北京大学外国語学院 (在北京)

Zamengo, Massimiliano ザメンゴ、マッシミリアーノ [イタリア] 東京工業大学 [博士] (蓄熱技術) : 東京工業大学物質理工学院助教

Zhang Liang 張 亮 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (医学研究) (在カナダ)

[2014年度 渥美奨学生]

Abdin, Mohamed Omer アブディン、モハメド オマル [スーダン] 東京外国語大学 [博士] (総合国際学) : 参天製薬株式会社企画本部 CSR 室

Cakir, Murat チャクル、ムラット [トルコ] 筑波大学 (教育基礎学) : 関西外国語大学特任講師 (在大阪)

Chae Kyeong-hoon 蔡 景勲 [韓国] 東京芸術大学 (映像メディア学) : 韓国映画振興委員会 (KOFIC) 研究員 (在韓国)

Gerelchuluun, Ariungerel ゲレルチュルン、アリウンゲレル [モンゴル] 筑波大学 [博士] (疾患制御医学) : EagleForce Associates Inc. (在バージニア)

Goginashvili, David ゴギナシュヴィリ、ダヴィド [グルジア] 慶應義塾大学 [博士] (政策メディア) : 在日ジョージア大使館分析官、慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員

Hu Yanhong 胡 艶紅 [中国] 筑波大学 [博士] (歴史・人類学) : 華東師範大学馬克思主義学院 (在上海)

Kim Tae-hee 金 兌希 [韓国] 慶應義塾大学 [博士] (政治学) : the University of Oldenburg (在ドイツ)

Li Hui 李 暉 [中国] 東京大学 [博士] (建築学) : 奈良女子大学考古学・聖学研究センター協力研究員

Li Ting 李 婷 [中国] 早稲田大学 [博士] (日本語教育学) : 日本大学文理学部助教

Mohammad, Jakfar Idrus ムハッマール、ジャックファル・イドルス [インドネシア] 国士舘大学 [博士] (政治学) : 国士舘大学 21 世紀アジア学部専任講師

Ryu Chung-hee 柳 忠熙 [韓国] 東京大学 [博士] (比較文学比較文化) : 福岡大学人文学部東アジア地域言語学准教授 (在福岡)

Wang Huijun 王 慧雋 [中国] 一橋大学 [博士] (日本語教育学) : 国立国語研究所プロジェクト非常勤研究員

[2015年度 渥美奨学生]

Buritica Alzate, Jiliana ブリティカ アルサテ、フリアナ [コロンビア] 国際基督教大学 [博士] (アーツ・サイエンス) オックスフォード大学近代日本文学准教授 : (在イングランド)

Cassim, Laila Frances カセム、ライラ・フランセス [イギリス] 東京藝術大学 [博士] (美術) : 東京大学先端技術研究センター特任助教

Cho Guk 趙 国 [韓国] 早稲田大学 [博士] (人文科学) : ソウル大学日本研究所客員研究員 (在ソウル)

Feltens, Frank フェルテンズ、フランク [ドイツ] コロンビア大学/学習院大学 [博士] (美術史考古学) : フリー美術館学芸員 (在ワシントン DC)

Giglio, Emanuele Davide ジッリオ、エマヌエーレ ダヴィデア [イタリア] 東京大学 [博士] (アジア文化研究) : 身延山大学・国際日蓮学研究所研究員

Grib, Dina グリブ、ディーナ [ロシア] 首都大学東京 [博士] (人間科学) : 名古屋大学国際機構国際教育交流センター、文学部人文学研究科特任講師 (在名古屋)

Kim Yu-lee 金 律里 [韓国] 東京大学 [博士] (基礎文化研究) : (在ソウル)

Li He-shu 李 穌書 [台湾] 東京大学 [博士] (アジア文化研究) : 東京大学大学院人文社会系研究科研究員

Moon Kyung-nam 文 景楠 [韓国] 東京大学 [博士] (哲学) : 東北学院大学教養学部言語文化学准教授 (在仙台)

Park Won-hwa 朴 源花 [韓国] 東京大学 (国際社会科学) : 東京大学大学院総合教育研究センター助教

Yan Shulan 顔 淑蘭 [中国] 早稲田大学 [博士] (教科教育学) : 社会科学学院文学研究所 (在北京)

Yang Yu Gloria ヤン、ユー グロリア [中国] コロンビア大学/東京大学 [博士] (美術史) : 九州大学大学院人文科学研究科広人文学コース講師 (在福岡)

[2016年度 渥美奨学生]

Chang Wei-jung 張 瑋容 [台湾] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際) : 同志社女子大学現代社会学部社会学システム学助教 (在京都)

Cho Ah-ra 曹 娥羅 [韓国] ソウル大学/慶應義塾大学 (国際地域学) 韓国国立交外院外交安保研究所日本研究センター研究員 (在ソウル)

Choi Yurina 崔 ユリナ [韓国] 武蔵野美術大学 (造形美術)

Hong Sung-min 洪 性珉 [韓国] 早稲田大学 [博士] (人文科学) : 東北亜歴史財団招聘研究委員 (北方民族史専攻) (在ソウル)

Jeon Sang-ryul 全 相律 [韓国] 東京大学 (言語情報科学) : 神田外国語大学アジア言語学韓国語専攻学専任講師

Jiang Jianwei 蔣 建偉 [中国] 早稲田大学 [博士] (人文科学) : 浙江師範大学外国語学院 (在浙江)

Lamsal, Bikash ラムサル、ビカス [ネパール] 足利工業大学 [博士] (情報・生産工学) : 鹿島建設技術研究所研究員

Lee Ji-hyeong 李 志炯 [韓国] 千葉大学 [博士] (デザイン科学) : 駒沢女子大学人間総合学群住空間デザイン学類講師

Lin Qianqian 林 茜茜 [中国] 早稲田大学 [博士] (教科教育学) : 同済大学専任講師 (在上海)

Morrison, Lindsay Ray モリソン、リンジー レイ [アメリカ] 国際基督教大学 [博士] (アーツ・サイエンス) : 武蔵大学人文学部英語英米文化学専任講師

Nam Eui-young 南 衣映 [韓国] 東京大学 (学際情報学) : 中民社会理論研究財団 (在ソウル)

Noh Joo-eun 盧 ジュウン [韓国] 東京大学 (学際情報学)

[2017 年度 渥美奨学生]

Akbari, Hourieh アキバリ、フーリエ [イラン] 千葉大学 [博士] (公共研究) : 白百合女子大学非常勤講師、千葉大学人文社会科学研究所特別研究員 (在名古屋)

Bajracharya, Dinu バズラチャルヤ、ディヌ [ネパール] お茶の水女子大学 [博士] (人間発達科学) : R & D Bridge Nepal (在カトマンドゥ)

Chen Yan 陳 樊 [中国] 東京大学 (超域文化科学) : 京都精華大学マンガ学部専任講師、サンネクアニメーション (株) GM

Fassbender, Isabel ファスベンダー、イザベル [ドイツ] 東京外国語大学 [博士] (国際社会) : 同志社女子大学学芸学部国際教養学科助教 (在京都)

Guarini, Letizia グアリーニ、レティツィア [イタリア] お茶の水女子大学 [博士] (比較社会文化学) : 法政大学国際文化学部国際文化研究科専任講師

Kim Do-young 金 眺眺 [韓国] 総合研究大学院大学 [博士] (日本歴史研究) : 慶北大学校人文学院 HK 教授 (在大邱)

Kindstrand, Love シンドストラン、ロヴェ [スウェーデン] シカゴ大学 / 上智大学 [博士] (比較文化研究) : 上智大学国際教養学部非常勤講師、IES 全米大学連盟東京留学センター非常勤講師、シカゴ大学社会科学部非常勤講師

Kolodziej, Magdalena コウオジェイ、マグダレナ [ドイツ・ポーランド] デューク大学 / 早稲田大学 [博士] (美術史) : 東洋英和女学院大学国際社会学部国際コミュニケーション学科准教授

Ofosu, Joseph Ampadu オフォス、ジョセフ アンペドゥ [ガーナ] 東京大学 [博士] (先端エネルギー工学) : 九州工業大学ポスドク研究員 (在北九州)

Park Jong-hyuk 朴 鍾燦 [韓国] 東京慈恵会医科大学 [博士] (臨床検査医学) : 日本医科大学スポーツ科学教室ポスドク研究員

Sim Woo-hyang 沈 雨香 [韓国] 早稲田大学 [博士] (教育社会学) : 早稲田大学国際教養学部助教

Song Han 宋 略 [中国] 東京大学 [博士] (日本文化研究) : フェリス学院大学文学部日本語日文学科准教授

Yang Guanqiong 楊 冠穹 [中国] 東京大学 [博士] (アジア文化研究) : 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授

[2018 年度 渥美奨学生]

Chiang Yung-po 江 永博 [台湾] 早稲田大学 (日本史学) : 早稲田大学歴史館助手

Cho Su-il 趙 秀一 [韓国] 東京大学 [博士] (言語情報科学) : 東国大学校文化学術院日本学研究所専任研究員 (在ソウル)

Corbel, Amélie コーベル、アメリ [フランス] ハリポル学院 [博士] (比較政治) : 獨協大学外国語学部フランス語学科特任講師

Haritaipan, Lalita ハリタイパン、ラリター [タイ] 東京工業大学 [博士] (工学機械) : リブ・コンサルティング (在バンコク)

Kim Boram 金 ボラム [韓国] 東京大学 [博士] (電気系工学) : サムスン電子総合技術院 (在ソウル)

Liang Yihua 梁 奕華 [中国] 東京外国語大学 [博士] (言語文化) : 広東外語外貿大学 (在広州)

Min Dong-yup 閔 東晔 [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : 東北学院大学教養教育センター助教

Shorina, Dariyagul ショリナ、ダリヤグル [カザフスタン] 筑波大学 (国際日本研究) : 筑波大学人文社会科学研究所国際日本研究 (研究員)

Wu Xiaoxiao 武 瀟瀟 [中国] フランス国立高等研究実習院 (EPHE) / 東京大学 (歴史学・文献学) : 東京国立博物館国際交流室アソシエイトフェロー

Wuerrerr, Stefan ヴェーラー、シュテファン・ヨアキム [オーストリア] 東京大学 (超域文化科学) : 武蔵大学専任講師

Xie, Fang 解放 [中国] 東京外国語大学 [博士] (言語文化) : 吉林外国語学院准教授 (在長春)

Yang Chun-ting 楊 淳婷 [台湾] 東京藝術大学 [博士] (芸術環境創造) : 東京藝術大学国際芸術創造研究科特任助教

[2019 年度 渥美奨学生]

Almeree, Nahed アルメリ、ナーヘド [シリア] 筑波大学 [博士] (文芸・言語) : (在ダマスカス)

Baraniak-Hirata, Zuzanna バラニャク平田、ズザンナ [ポーランド] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際研究) : お茶の水女子大学基幹研究院リサーチフェロー、埼玉大学非常勤講師、聖心女子大学非常勤講師

Chen Lu 陳 璐 [中国] 東京外国語大学 [博士] (言語文化) : 早稲田大学社会科学総合学術院准教授

Chen Zhao 陳 昭 [中国] 東京大学 (文化人類学) : 武蔵大学非常勤講師

Ferré, Antonin フェレ、アントナン [フランス] 東京大学 / プリンストン大学 (日本語日文学) : プリンストン大学博士課程 (在プリンストン)

Guo Chiyang 郭 馳洋 [中国] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : 東京大学東アジア藝文書院 (EAA) 特任研究員

Jin Hongyuan 金 弘淵 [中国] 東京大学 [博士] (先端生命科学) : (株) リニカル (在神戸)

Kim Sin-hye 金 信慧 [韓国] 立教大学 [博士] (コミュニティ福祉学) : 目白大学人間学部人間福祉学科 助教

Lai Si-hyu 頼 思好 [台湾] 東京大学 [博士] (東アジア思想文化) : 中央研究院中国文学と哲学研究所 (在台北)

Lee Taek-jin 李 澤珍 [韓国] 東京大学 [博士] (比較文学・比較文化) : 国文学研究資料館機関研究員

Nohara, Jun ノハラ、ジュン [フランス] 東京大学 (国際関係論) : 京都産業大学国際関係学部講師 (在京都)

Serena, Franco セレナ、フランコ [イタリア] 慶應義塾大学 [博士] (国際取引法・民事法学) : 日本大学法学部経営法学科准教授

Shin Hye-won 申 恵媛 [韓国] 東京大学 [博士] (国際社会・相関社会) : 国立大学法人宇都宮大学国際学部助教

Tang Rui 唐 睿 [中国] 東京大学 [博士] (電気系工学) : 東京大学工学系研究科電気系工学専攻特任研究員

Wang Wenlu 王 雯璐 [中国] 東京大学 [博士] (中国思想文化) : 東京大学国際高等研究所・東京カレッジ特任研究員

Xie Suhang 謝 蘇杭 [中国] 千葉大学 [博士] (人文公共学) : 国文学研究資料館プロジェクト研究員、千葉大学非常勤講師

[2020 年度 渥美奨学生]

Cho So-jin 趙 沼振 [韓国] 東京外国語大学 [博士] (国際社会) : 淑明女子大学講師 (在ソウル)

Koo Hye-won 具 慧原 [韓国] 東京大学 [博士] (美学芸術学) : Dongseo University 研究員 (在韓国)

Lee Su-jin 李 受眞 [韓国] 東京学芸大学 [博士] (教育方法論講座) : 浜松学院大学子どもコミュニケーション学科助教 (在静岡)

Liu Yi-chen 劉 怡臻 [台湾] 明治大学 (文化領域) : 東京語文学院

Maierdanjiang, Nuermaiti マリダン、ヌルマイマイティ [中国] 順天堂大学 (医学研究科神経学) : 順天堂大学研究員

Miao Fengke 苗 鳳科 [中国] 中央大学 [博士] (国文学) : 中央大学文学部非常勤講師

Newbery Payton, Christopher Laurence ニューベリーペイトン、クリスタファー ローレンス [イギリス] 東京外国語大学 [博士] (言語文化) : 東京外国語大学非常勤講師、国士館大学非常勤講師

Shishkin, Victor シーシキン、ヴィクター [ロシア] 東京大学 [博士] (システム創成学)

Wu Ching-wen 吳 勤文 [台湾] 筑波大学 [博士] (国際日本研究) : 台湾大学日本語文学科専攻助理教授 (在台北)

Yang Sung-yun 梁誠允 [韓国] 東京大学 [博士] (日本文化研究): 檀国大学校日本研究所 HK 研究教授、高麗大学校文科大学日語日文学科講師 (在ソウル)

Yong Xu 雍旭 [中国] 電気通信大学 [博士] (機械知能システム学): 中国科学院 (在深圳)

Yu Ning 于寧 [中国] 東京大学 (超域文化科学): 東京大学教養学部附属教養教育高度化機構 D&I 部門特任研究員、国際基督教大学ジェンダー研究センター研究員

Yuan Xiaoyu 元笑予 [中国] 東京学芸大学 [博士] (学校教育学): 帝京平成大学人文社会学部助教

Yun Jae-un 尹在彦 [韓国] 一橋大学 [博士] (国際関係論): 立教大学平和・コミュニティ研究機構特任研究員、東洋大学非常勤講師

[2021 年度 渥美奨学生]

Chan Ya-hsun 詹亞訓 [台湾] 東京大学 (国際社会科学): 放送大学、獨協大学非常勤講師

Chen Xi 陳希 [中国] 東京大学 [博士] (地域文化研究): 東京大学東アジア文書院特任研究員、津田塾大学非常勤講師

Chen Yijie 陳藝婕 [中国] 総合研究大学院大学 [博士] (国際日本研究): 上海大学美術学院講師 (在上海)

Chiang Hsun-yi 蔣薰誼 [台湾] 東京大学 (アジア文化研究)

Cho You-kyung 曹有敬 [韓国] 東京大学 (美学芸術学)

Guo Lifu 郭立夫 [中国] 東京大学 (地域文化研究): 大阪経済法科大学、日本大学非常勤講師

Hu Shi 胡石 [中国] 東京農工大学 [博士] (生物機能システム科学): 日産化学株式会社

Kakin, Oksana カキン、オクサナ [ロシア] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際研究): 国立研究大学経済高等学院 (HSE University) アジア・アフリカ研究科日本学科講師 (在サンクトペテルブルク)

Lee Chung-sun 李貞善 [韓国] 東京大学 [博士] (文化資源学): 東京大学大学院人文社会学系研究科研究員

Li Dian 李典 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (分子生物学): University of Pennsylvania School of Veterinary Medicine Department of Biomedical Sciences 研究員 (在フィラデルフィア)

Li Zhaoxue 李趙雪 [中国] 東京藝術大学 [博士] (日本・東洋美術史研究): 南京大学芸術学院特任副研究員 (在南京)

Mohd Hafiz Hilman Bin Mohammad Sofian モハマド ハフィズ ヒルマン ビン モハマド ソフィアン [マレーシア] 芝浦工業大学 [博士] (機能制御システム): 日立 Astemo 株式会社

Wang Xingfang 王杏芳 [中国] 東京大学 (法学政治学 (総合法政))

Yue Qu 樂曲 [中国] 早稲田大学 [博士] (人文科学): 北京師範大学文学部講師

[2022 年度 渥美奨学生]

Ahn Eun-byul 安ウンビョル [韓国] 東京大学 (学際情報学): 高崎経済観光大学、多摩大学非常勤講師

Cheddadi, Mohammed Aqil シェッターディ、モハムド アキル [モロッコ] 慶應義塾大学 (政策・メディア研究): 慶應義塾大学総合政策学部 訪問講師 (招聘)

Chen Hongyu 陳虹宇 [中国] 東京大学 [博士] (薬科学): 大塚製薬株式会社 CMC 本部合成研究部研究員

Ding Yi 丁乙 [中国] 東京大学 (美学芸術学): 東京大学東洋文化研究所、東京大学東アジア文書院 (EAA) 特任研究員

Hirota Chieko 廣田千恵子 [日本] 千葉大学 [博士] (人文公共学): 千葉大学大学院人文公共学府・非常勤講師、日本学術振興会特別研究員 PD

Jo Byeong-wook 趙炳郁 [韓国] 東京大学 [博士] (知能機械情報学): 東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻助教

Kato Kenta 加藤健太 [日本] 早稲田大学 (国際コミュニケーション研究): 早稲田大学国際教養学部助手

Kondo Shinji 近藤慎司 [日本] 横浜国立大学 [博士] (化学・生命系理工学): Deakin university postdoctoral researcher (在メルボルン)

Moharrampour, Zahra モハッラミプール、ザヘラ [イラン] 東京大学 (超域文化科学): 工学院大学、東洋大学非常勤講師

Mori Takato 森崇人 [日本] 総合研究大学院大学 [博士] (高エネルギー加速器科学研究): 京都大学基礎物理学研究所、日本学術振興会特別研究員 PD

Park Joon-hee 朴峻喜 [韓国] 埼玉大学 [博士] (人文社会科学研究): 立教大学経済学部経済政策学科助教

Prokhorova, Maria プロホロワ マリア [ロシア] 東京外国語大学 (比較文学研究): 東京外国語大学言語文化学部ロシア語特定外国語教員

Qian Haiying 錢海英 [中国] 明治大学 (教養デザイン研究)

Takeuchi Kyoko 武内今日子 [日本] 東京大学 [博士] (社会文化研究): 東京大学情報学環 Beyond AI 特任助教

Tan Tianyang 譚天陽 [中国] 一橋大学法学研究 [博士] (法学・国際関係): 早稲田大学法文学部院助教

Weinek, Nora Beryll ワイネク ノーラ [オーストリア] 一橋大学 (総合社会科学)

[2023 年度 渥美奨学生]

Chang Jun Shi チャン ジュンシ [マレーシア] 東京大学 (化学)

Enkh-Amgalan Onon エンフアムガラン オノン [モンゴル] 東京外国語大学 (世界言語社会)

He Xingyu 何星雨 [中国] 東京学芸大学 (児童学研究)

Huang Jo Hsiang 黄若翔 [台湾] 東京大学 (総合法政)

Jia Haitao 賈海涛 [中国] 一橋大学 (言語社会)

Kim Heecheol 金希哲 [韓国] 東京大学 (知能機械情報学)

Kraft, Robert クラフト、ロバート [ドイツ] 筑波大学 (日本史学)

Kugo Kasumi 久後香純 [日本] ビンガムトン大学 / 早稲田大学 (美術史)

Kusuda Yuki 楠田悠貴 [日本] 東京大学 (西洋史学)

Ma Geyang 馬歌陽 [中国] 早稲田大学 (美術史学)

Omino Akira 小美濃彰 [日本] 東京外国語大学 (国際日本専攻)

Shirakawa Makoto 白川誠 [日本] 東京大学 (森林科学)

Sim Minseop シム ミンソプ [韓国] 一橋大学 (総合社会科学)

Someya Rinako 染谷莉奈子 [日本] 中央大学 (社会学)

Tokunaga Yoshiaki 徳永佳晃 [日本] 東京大学 (地域文化研究)

Xu Zixin 徐子焮 [中国] 東京大学 (生殖発達加齢医学)

2022年度の活動にご協力いただいた皆様

ありがとうございました

奨学事業及び公益目的事業への寄附・賛助・支援

団体

(株) アクト・テクニカルサポート	ケミカルグラウト (株)	中外製薬 (株)
大和証券 (株)	(株) イリア	鹿島道路 (株)
鹿島建設 (株)	鹿島リース (株)	鹿島プロパティマネジメント (株)
かたばみ興業 (株)	(株) 三井住友銀行	大興物産 (株)
東亜産業 (株)		

個人

渥美伊都子 藤井純一 井手園子

国際交流事業への寄附・賛助・支援

団体

(株) アクト・テクニカルサポート	(株) イリア	鹿島道路 (株)
鹿島建設 (株)	鹿島プロパティマネジメント (株)	鹿島建物総合管理 (株)
(株) 小堀鐸二研究所	大興物産 (株)	(株) 虎屋
(株) 都市環境エンジニアリング		

個人

阿部和彦	足立憲彦	網倉和仁	荒川 智
蟻川芳子	麻生 泰	渥美恵子	包 聯群
チャクル ムラット	曹 波	趙 琬	鄭 淳一
藤田隆則	福田浩二	福田孝晴	福島和彦
船本洋治	高 偉俊	橋本留理子	平野 聡
細田衛士	堀田健介	井手園子	稲山孝英
石田弘幸	岩間陽一郎	岩崎次郎	鹿島順介
金子 宏	狩野正利	片岡達治	河村一雄
金 澁	金キョンテ	岸本啓子	小泉博義
越島啓介	幸田初枝	久保哲也	工藤 捷
郭 在祐	李 恩民	李 鋼哲	李 趙雪
劉 傑	前川麻里	牧原成征	皆川倫子
三澤正勝	三谷 博	森本洋史	ムコパディヤーヤ、ランジャンナ
村田雄二郎	永山 治	中上英俊	中村順次
中曽根弘文	中谷俊信	南 基正	ニューベリーペイトン ローレンス
野村維男	沼田正博	大曲貴夫	尾島俊雄
岡本 章	奥村裕一	大塚 寿	大内聖子
大脇正志	彭 浩	佐野みどり	佐藤道信
瀬谷啓二	施 建明	嶋津 忠廣	塩原フローニ・フリデリケ
ヤロスラブ・シュラトフ	宋 志勇	末永 航	鈴木由美子
高橋信之	高橋 司	田代民治	竹田 優
戸河里 敏	遠山友寛	内田 顕	上野 宏
上保紀夫	ヴォー チー コン	呉 弘敏	武 玉萍
徐 向東	山田俊作	米田 稔	由田哲也
吉留可織	吉澤敏之(孟子敏)	于 曉飛	(敬称略)



ATSUMI INTERNATIONAL FOUNDATION ANNUAL REPORT 2022

2022 年度 公益財団法人 渥美國際交流財団 年報